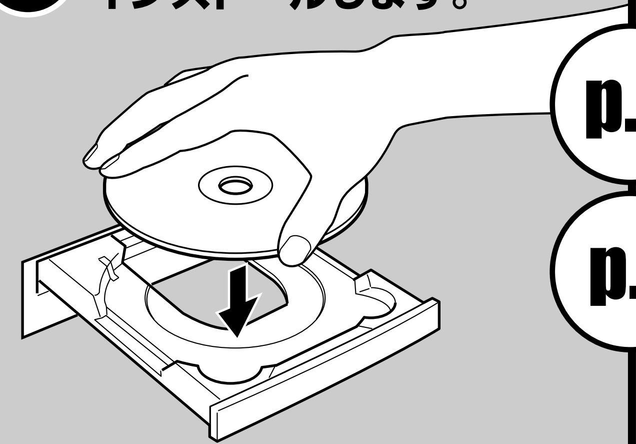
Canon

まず使えるようにしよう

CanoScan 9950FV
キヤノスキャン

スキャナ基本ガイド

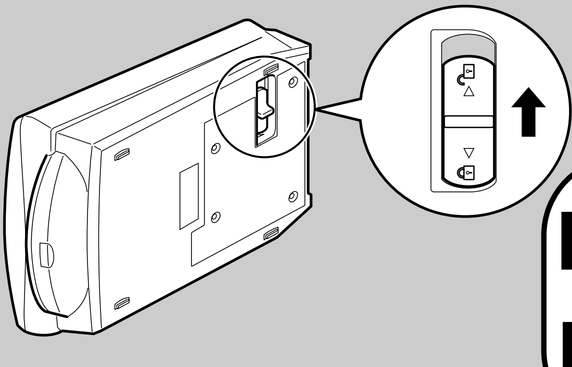
1 ソフトウェアをインストールします。



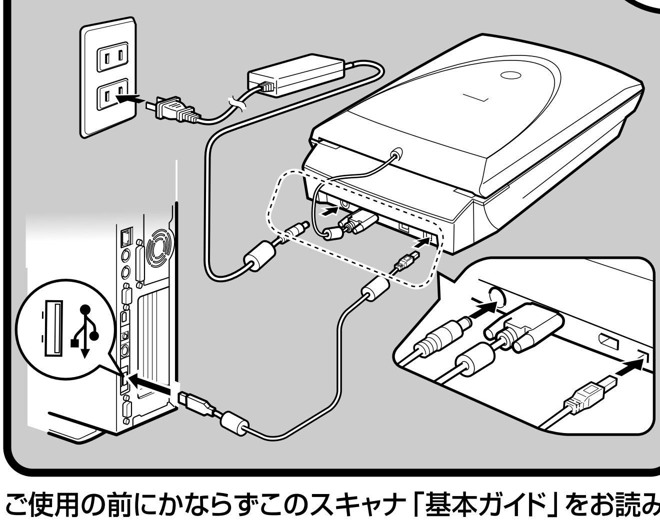
p.4 ▶ Windows

p.7 ▶ Macintosh

2 スキャナのロックを解除し、コンピュータと接続します。



p.10 ～ p.12



目 次

ご使用の前にかならずこのスキャナ「基本ガイド」をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

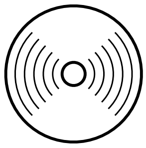
マニュアルの利用のしかた

箱を開けたら



まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド - **（本書）**

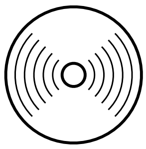
箱を開けてからスキャナをセットアップし、スキャンをするまでの一連の作業を順を追って説明しています。初めてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。



電子マニュアル

スキャナ操作ガイド - スキャナをもっと活用しよう - **（HTML）**

スキャンの手順や目的別スキャン、ScanGear CS や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。付属のソフトウェアと共にコンピュータにインストールしてください。デスクトップのアイコンをダブルクリックすると表示されます。「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27



電子マニュアル

● **ArcSoft PhotoStudio マニュアル(PDF)**

付属のフォトレタッチソフト ArcSoft PhotoStudio の使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。Windows 版では、ソフトをインストールすると、マニュアルもいっしょにコンピュータへインストールされます。

● **読取革命Lite(HTML)**

付属の活字カラーOCRソフト 読取革命Lite の使いかたを詳しく説明しているHTML形式の電子マニュアルです。ソフトをインストールすると、マニュアルもいっしょにコンピュータへインストールされます。

● **ファイル管理革命Lite(HTML)（Windows のみ）**

付属の画像/文書ファイリングソフト ファイル管理革命Lite の使いかたを詳しく説明しているHTML形式の電子マニュアルです。ソフトをインストールすると、マニュアルもいっしょにコンピュータへインストールされます。

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM のメインメニュー画面の「マニュアル表示」から選択してお読みください。

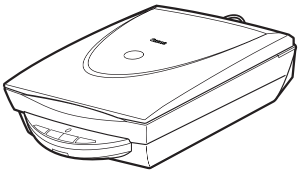
- 本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows や Macintosh でも操作方法は同じです。Macintosh 画面は、Mac OS X で説明しています。
- 画面表示は OS やアプリケーションソフトによって、若干異なります。
- 本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

1 パッケージの内容確認

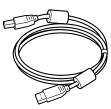
箱を開けたら、パッケージの内容を確認してください。

参考 万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

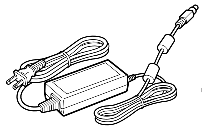
本体および接続用の部品



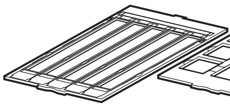
スキャナ本体 *



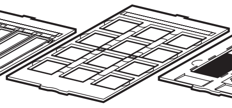
USB ケーブル



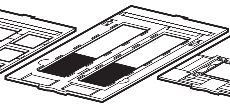
AC アダプタ



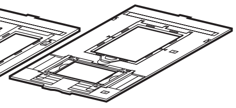
フィルムガイド（35mm スリーブ用）（→ P.36）



フィルムガイド（35mm マウント用）（→ P.36）



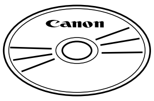
フィルムガイド（ブローニースリーブ用）（→ P.40）



フィルムガイド（4x5 インチ用 / ブローニー 1 コマ用）（→ P.41）

* 本体には CanoScan 9950F と表記されています。

キヤノスキャンセットアップCD-ROM

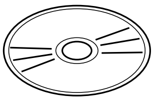


このスキャナに付属のキヤノスキャンセットアップCD-ROMには次のソフトウェアと電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」が入っています。ご使用のコンピュータのハードディスクへインストールしてご使用ください。

スキャナドライバ	ScanGear CS（スキャンギア CS）
ユーティリティソフト	CanoScan Toolbox（キヤノスキャン ツールボックス）
画像編集（フォトレタッチ）ソフト	ArcSoft PhotoStudio （アークソフト・フォトスタジオ）
活字カラー OCR ソフト	読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
画像 / 文書ファイリングソフト※1	ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）（Windows のみ）
PDF ファイル表示ソフト	Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）
HTML 形式の電子マニュアル	スキャナ操作ガイド

※ CD-ROM は Windows と Macintosh のどちらにも使用できます。
※ 各ソフトウェアについては、「ScanGear CS でスキャンする」（P.23）、「付属のアプリケーションソフト」（P.30）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」（P.27）をご覧ください。
※ 紛失や破損すると、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM の「インストール」画面でご確認ください。
（Windows → P.5 / Macintosh → P.8）

※1 「ファイル管理革命 Lite」は、Windows 98（First Edition）には対応していません。



- **Adobe Photoshop Elements（アドビ・フォトショップ・エレメンツ）2.0 CD-ROM**

画像編集（フォトレタッチ）ソフトAdobe Photoshop Elementsと電子マニュアル（PDF）が入っています。

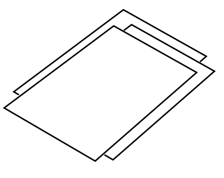
※ CD-ROM ケースにはインストールに必要なシリアル番号が貼り付けられています。絶対になくさないでください。

※ インストール方法や起動のしかたなどについては、「10. 付属のアプリケーションソフト」の「画像編集（フォトレタッチ）ソフト　Adobe Photoshop Elements 2.0」（P.33）をお読みください。
※ インストールするために必要なハードディスク空き容量：約 150MB（Windows）/ 約 170MB（Macintosh）

説明書、その他

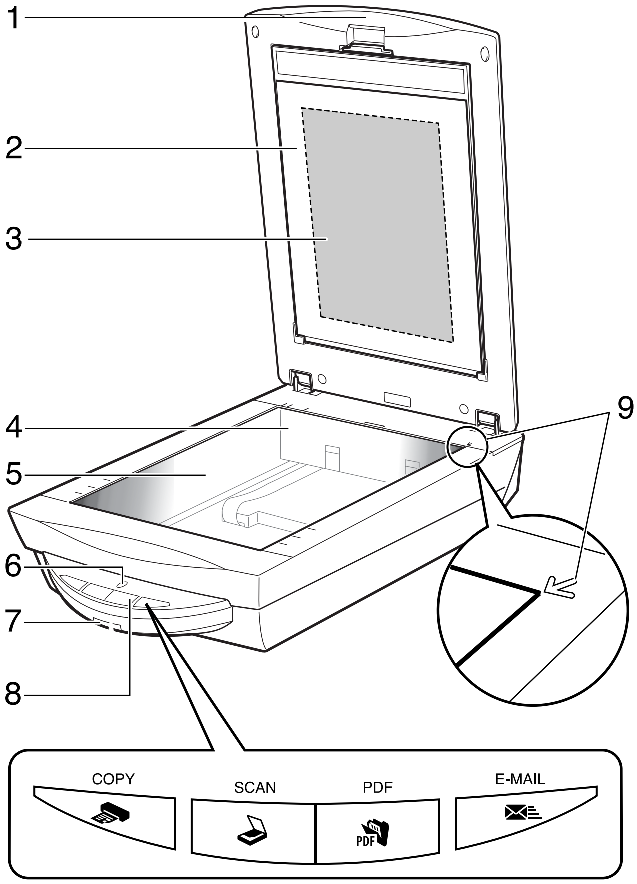


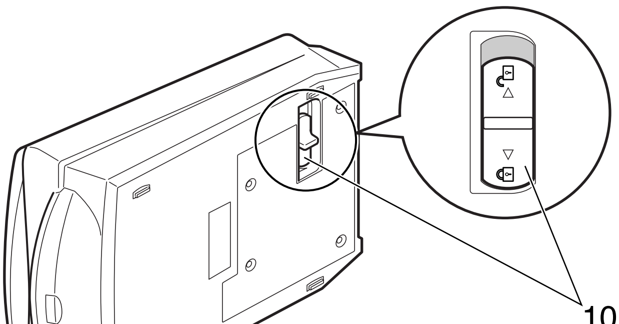
- **まず使えるようにしよう（スキャナ基本ガイド）**

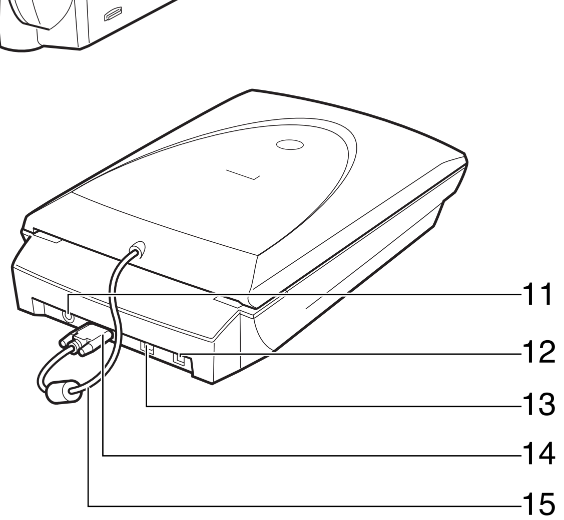


- **安全にお使いいただくためには**
- **各種ご案内**
- **保証書（外箱に貼付）**

2 スキャナ各部の名称







1　**原稿台カバー**
セットした原稿を押さえます。

2　**保護シート**
フィルム読み取り光源部を保護するためのシートです。フィルムスキャンしないときは取り付けておいてください。

3　**フィルム読み取り光源部**
フィルムに光をあてる光源です。

4　**原稿読み取りユニット**
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。通常は奥側にあります。

5　**原稿台ガラス**
スキャンする原稿を置きます。

6　**スキャンランプ**
電源を入れると点灯し、スキャン中は点滅します。節電状態になるとゆっくり点滅します。

7　**電源スイッチ**
このスイッチを押し込むとスキャナの電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。

8　**EZ（イージー）ボタン（→ P.18）**
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

COPY（コピー）ボタン
原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。

SCAN（スキャン）ボタン
原稿をスキャンし、付属の画像編集ソフトに画像を表示・保存します。

PDF（ピーディーエフ）ボタン
原稿をスキャンし、PDF ファイルとして表示・保存します。

E-MAIL（E メール）ボタン
原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージにファイルを添付します。

9　**原稿位置合わせマーク**
原稿の角をこのマークに合わせます。

10　**ロックスイッチ**
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

11　**電源コネクタ**
付属の AC アダプタを接続するコネクタです。

12　**USB コネクタ**
付属の USB ケーブルを接続するコネクタです。

13　**IEEE1394（FireWire）コネクタ（Macintosh用）**
IEEE1394 ケーブルを接続するコネクタです。

14　**FAU コネクタ**
FAU ケーブルを接続するコネクタです。

15　**FAU ケーブル**
フィルム読み取り用のケーブルです。

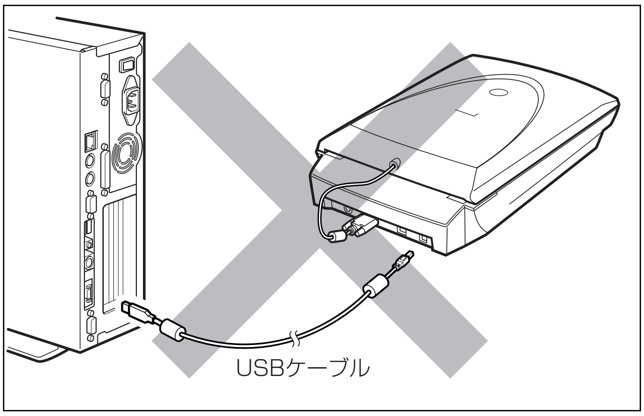
3 ソフトウェアをインストールする

まず以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」（P.4）、「Macintoshにインストールする」（P.7）にお進みください。

●スキャナを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

スキャナをコンピュータに接続する前に、付属のキヤノスキャンセットアップCD-ROMを使って、スキャナを使うために必要なソフトウェアを必ずインストールしてください。

スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。
ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になりますので、十分に注意してください。



参考　Windowsで「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、［キャンセル］ボタンをクリックしてウィザード画面を消してください。

※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続した場合、この画面が表示されます。お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。



*ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合、あらかじめ終了しておいてください。

●ハードディスクの空き容量を確認してください。

- すべてのソフトウェアをインストールするために必要な空き容量は、Windowsの場合は220 MB、Macintoshの場合は135 MBです。コンピュータが安定して動作するためには、さらに空き容量が必要です。各ソフトウェアのインストール容量は、キヤノスキャンセットアップCD-ROMの「インストール」画面でご確認ください。（Windows → P.5 / Macintosh → P.8）
- ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「うまく動作しないときは」の症状3（P.47）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「Windowsにインストールする」☞ P.4

「Macintoshにインストールする」☞ P.7

参考　インストールがうまくできなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」をお読みください。（→P.46～47）

Windowsにインストールする

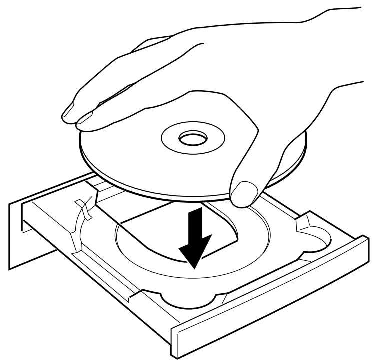
Windows 2000 または Windows XP を複数のユーザー設定でお使いのかたへ

重要

ソフトウェアのインストールは Administrator（システム管理者）が行ってください。詳しくは、Windows のマニュアルやヘルプをご覧ください。複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。

1 コンピュータの電源を入れます。

2 キヤノスキャンセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。

参考

メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」の「症状1」をご覧ください。(→ P.46)

3 ［インストール］ボタンをクリックします。

▼ インストール時の注意事項が表示されます。



4 インストール時の注意事項をよくお読みになり［次へ］ボタンをクリックします。

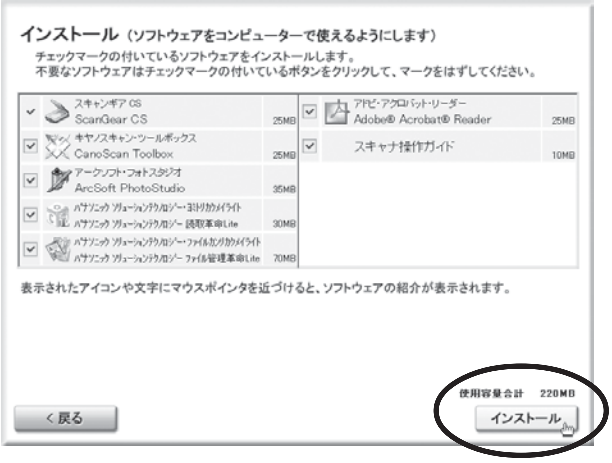
▼ ソフトウェアのインストール画面が表示されます。



❺ インストールするソフトウェアを選択し、［インストール］ボタンをクリックします。

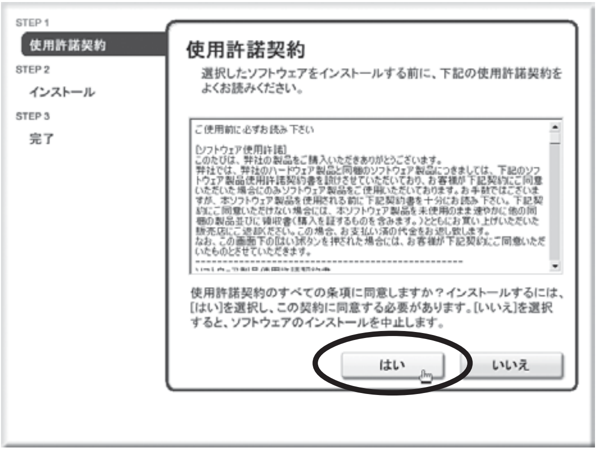
ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。

▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



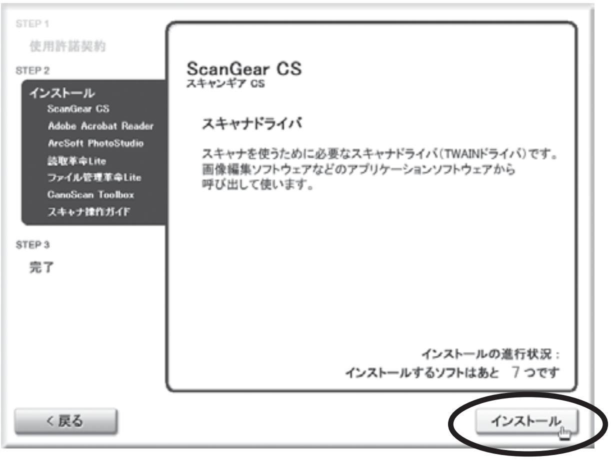
❻ 使用許諾契約をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。

▼インストールするソフトウェアの一覧と、ソフトウェアの説明が表示されます。



❼ ［インストール］ボタンをクリックします。

▼ScanGear CS がインストールされます。

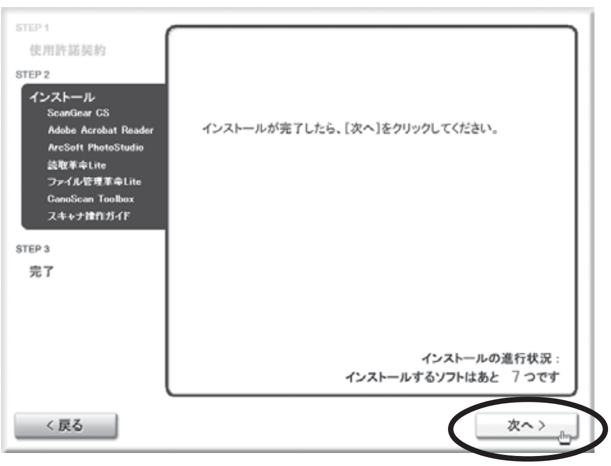


❽ ［次へ］ボタンをクリックし、ソフトウェアのインストールを続けます。

画面に表示される指示に従って［はい］や［次へ］などのボタンをクリックし、選択したすべてのソフトウェアをインストールします。

> **重要** インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

ソフトウェアは画面左側に表示されている順番でインストールされます。



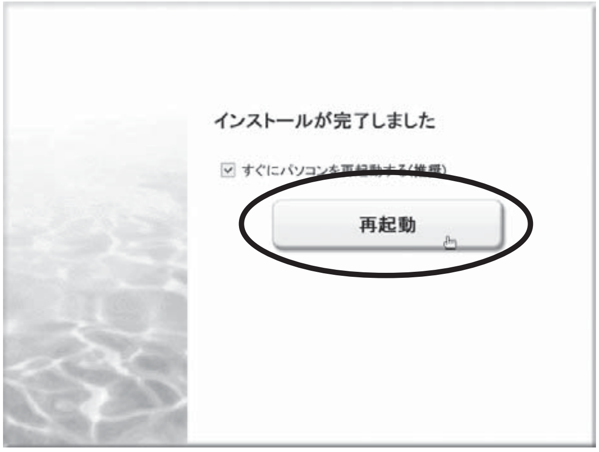
9 「ソフトウェアのインストールが完了しました。」のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

▼ すべてのソフトウェアのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。



10 ［再起動］ボタンをクリックします。

▼ コンピュータが再起動します。



11 再起動のあと、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。

> **重要** 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

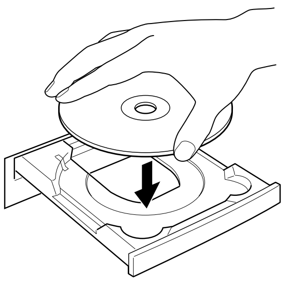
次は「スキャナを準備する」 ☞ P.10

Macintoshにインストールする

> **Mac OS X を複数のユーザ（アカウント）でお使いのかたへ**
> 重要
> かならず最初に登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

1 コンピュータの電源を入れます。

2 キヤノスキャンセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



3 CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。

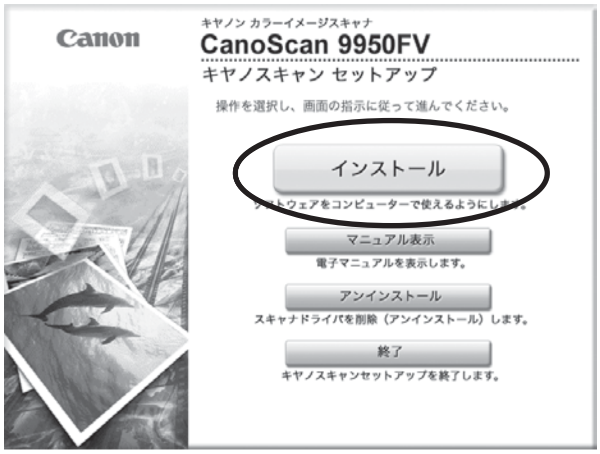


4 「SetUp」アイコンをダブルクリックします。

▼キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。

5 ［インストール］ボタンをクリックします。

▼インストール時の注意事項が表示されます。



6 インストール時の注意事項をよくお読みになり［次へ］ボタンをクリックします。

▼ソフトウェアのインストール画面が表示されます。



Macintosh

⑦ インストールするソフトウェアを選択し、[インストール] ボタンをクリックします。

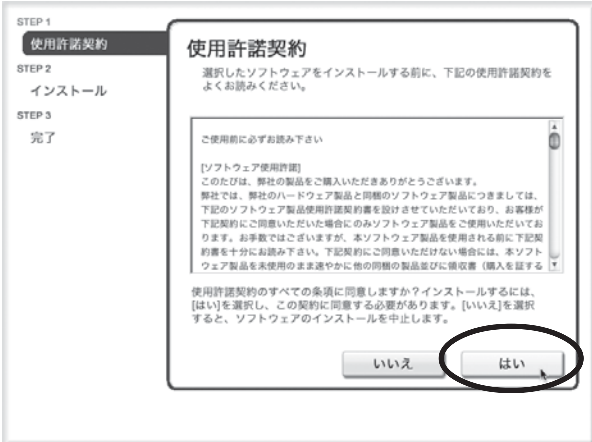
ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。

▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



⑧ 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。

▼インストールするソフトウェアの一覧と、ソフトウェアの説明が表示されます。



⑨ [インストール] ボタンをクリックします。

▼ScanGear CS がインストールされます。



▼ 右のような「認証」画面が表示されたら管理者（最初に登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。



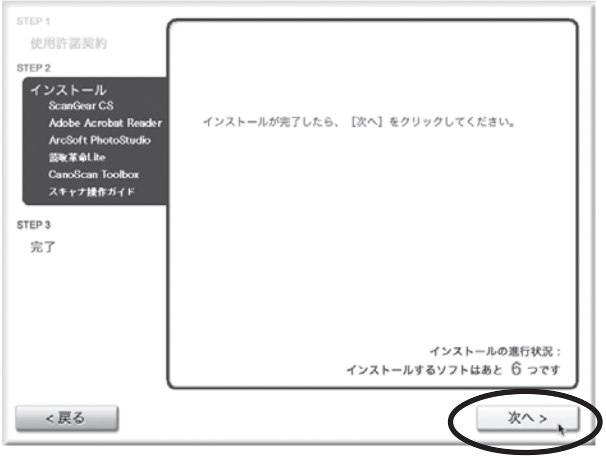
> 参考
> パスワードを忘れたときは、Macintosh コンピュータまたは Mac OS X に付属の「Welcome to Mac OS X」あるいは「インストール＆設定ガイド」をご覧ください。

⑩ ［次へ］ボタンをクリックし、ソフトウェアのインストールを続けます。

画面に表示される指示に従って［はい］や［次へ］などのボタンをクリックし、選択したすべてのソフトウェアをインストールします。

> **重要** インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

ソフトウェアは画面左側に表示されている順番でインストールされます。



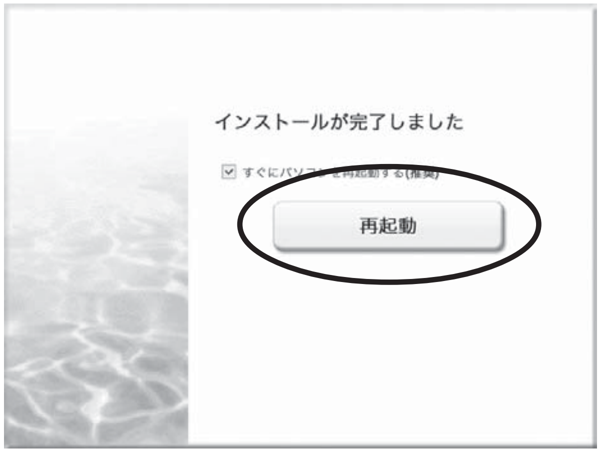
⑪ 「ソフトウェアのインストールが完了しました。」のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

▼すべてのソフトウェアのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。



⑫ ［再起動］ボタンをクリックします。

▼コンピュータが再起動します。



⑬ 再起動のあと、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。

> **重要** 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」は、紛失や破損した場合、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.10

Macintosh

4 スキャナを準備する

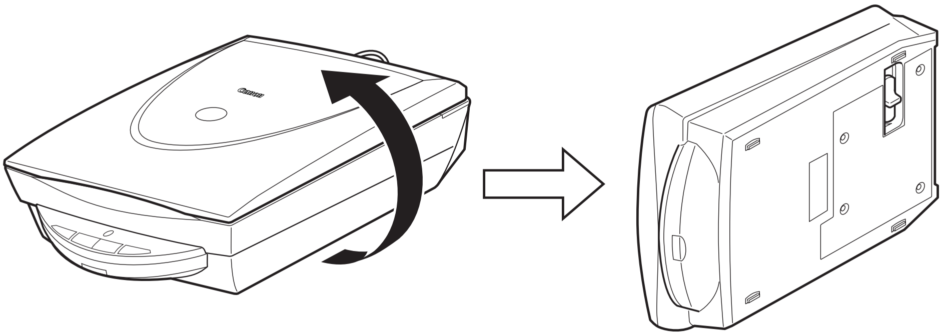
ロックの解除

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定するロック）を解除します。

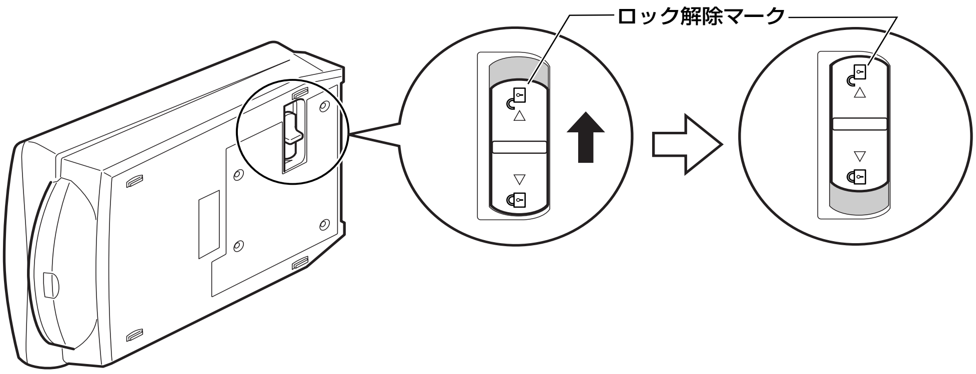
> **重要**
> - スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。
> - ロックを解除するときは、スキャナを 90 度以上傾けないでください。

1 スキャナのテープをはがします。

2 スキャナを下図のように傾けます。



3 本体底面のロックスイッチを、ロック解除マーク（）の方向に動かして、ロックを解除します。



4 スキャナを元に戻します。

> **重要**
> - スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（）の方向に動かしてかならずロックしてください。
> - ロックするときには、ぜったいに EZ ボタン側（スキャナ前面）を下にして傾けないでください。傾けたままではロックできませんのでご注意ください。

スキャナの接続

ロックを解除した後、スキャナをコンピュータに接続します。

> **重要** USBケーブルとACアダプタは、かならず付属のものをご使用ください。他のUSBケーブルやACアダプタをご使用になると、故障の原因となることがあります。

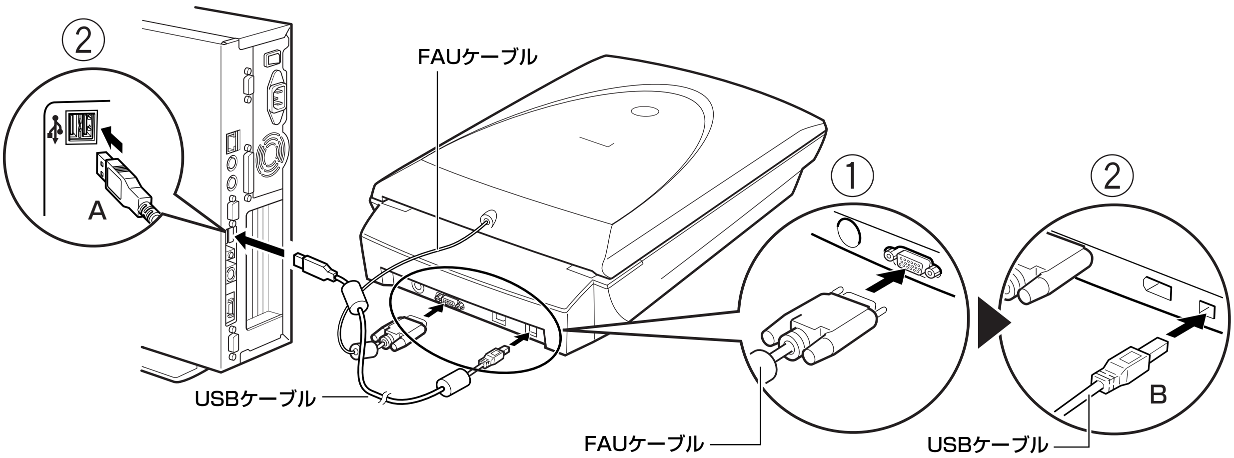
スキャナのロックが解除されていることを確認します。**（P.10）**

1 FAUケーブルをスキャナのFAUコネクタに接続します。（①）

原稿台カバー後部にあるFAUケーブルを、スキャナ背面のFAUコネクタに接続します。

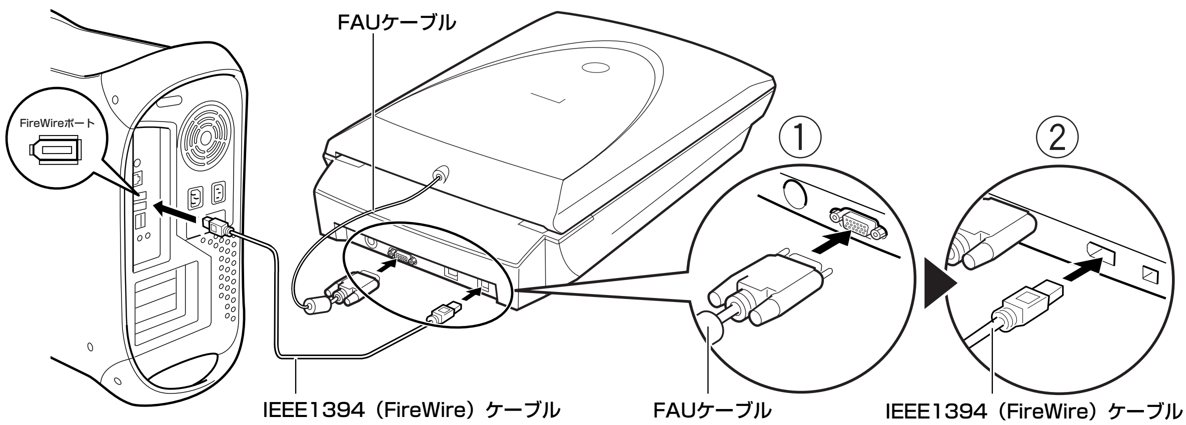
2 付属のUSBケーブルをスキャナとコンピュータに接続します。（②）

USBケーブルのプラグは、コンピュータ側に大きく平らなほう（A）を、スキャナ側に小さく四角いほう（B）を差し込みます。



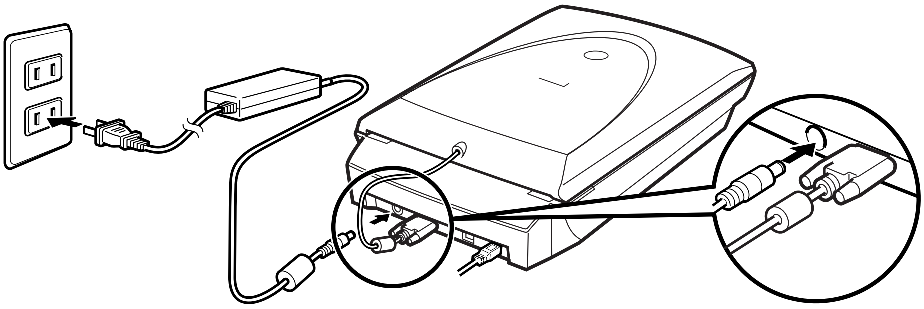
Macintoshに推奨のIEEE1394（FireWire）ケーブルで接続する場合

Macintoshコンピュータに IEEE1394 (FireWire) ケーブルで接続するときは、スキャナ側が6ピン、コンピュータ側が6ピンになります。



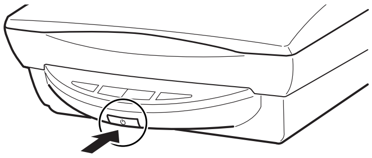
> **重要**
> - IEEE1394（FireWire）ケーブルで接続できるのはMacintoshコンピュータのみです。Windowsコンピュータとは接続できません。
> - IEEE1394（FireWire）ケーブルは付属していません。Macintoshコンピュータに接続して使用される場合は、推奨のIEEE1394a（FireWire）ケーブルをご購入ください。
> - USB接続とIEEE1394接続を同時に使用することはできません。
> - IEEE1394ケーブルをご使用の場合は、注意事項があります。かならず別紙「IEEE1394接続でのご注意」をお読みください。

3 付属の AC アダプタをスキャナに接続します。



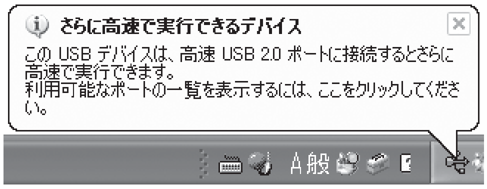
4 スキャナ前面にある電源スイッチを押し込んで、スキャナの電源を入れます。

スキャンランプが点灯します。



参考

Windows XP で USB（USB1.1 相当）のポートに接続した後、右図または類似したメッセージが表示されたときは☒ をクリックして閉じてください。USB2.0 よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナを使用できます。



これでスキャナの接続は終了です。

次は「スキャンする（動作の確認）」☞ P.13

5 スキャンする（動作の確認）

アプリケーションを使ってスキャンする

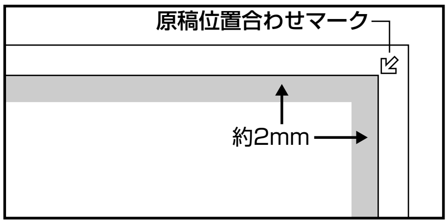
画像編集ソフト ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）とスキャナドライバ ScanGear CS（スキャンギア CS）を使って、スキャナの動作確認を行います。スキャンする原稿にはカラー写真原稿をご用意ください。ここでは、スキャナの動作確認のための基本的な操作のみ説明しています。

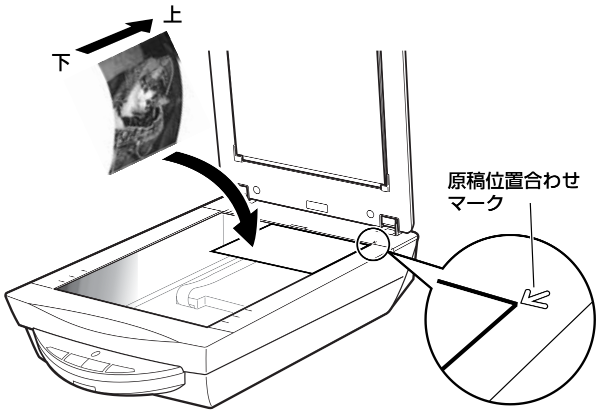
> **重要** 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.48 ～ 51）

1 スキャナに原稿をセットし、原稿台カバーを閉じます。

読み取る面を下向きにし、原稿の上部を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。

> **参考** 原稿位置合わせマークから内側に最大約 2mm の範囲は読み取れません。





2 ArcSoft PhotoStudio を起動します。

Windows

Windowsの［スタート］→［(すべての) プログラム］→［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5］を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



Macintosh

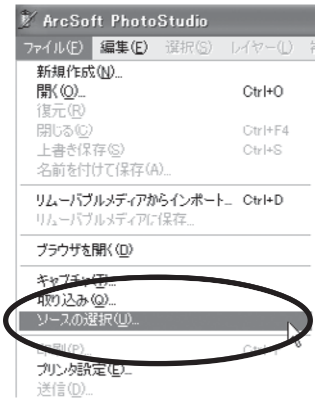
Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダを開き、[PhotoStudio] フォルダ内の [PhotoStudio] アイコンをダブルクリックします。



③ スキャナを選択します。

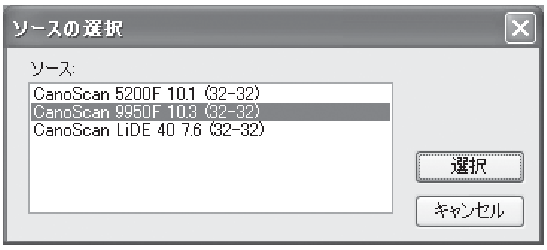
［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows



▼［ソースの選択］画面が表示されます。

CanoScan 9950Fを選択して［選択］をクリックします。



＊お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。
＊画面には CanoScan 9950FV と表示されません。

Macintosh



▼［ソースを選択］画面が表示されます。

CanoScan 9950Fを選択して［OK］をクリックします。

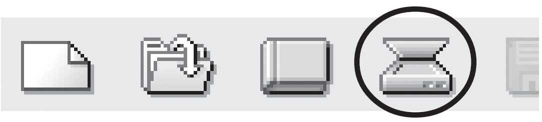


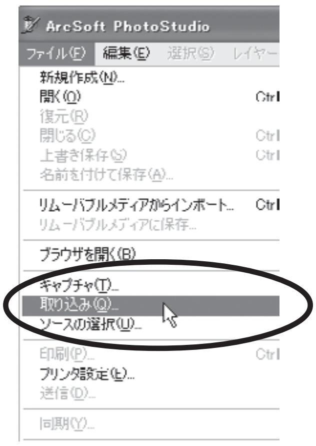
参考　この操作は最初に設定しておけば、2回目以降必要ありません。また、他のスキャナやデジタルカメラを選択したあとはこの操作が必要です。ただし、アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。

④ ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

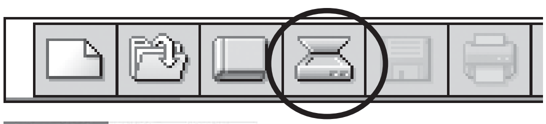
Windows

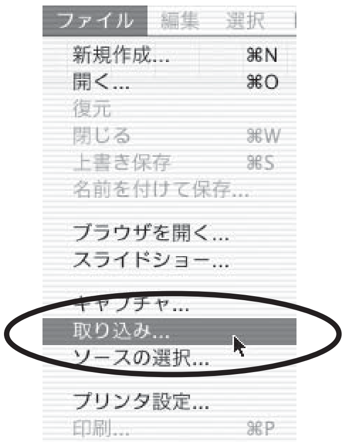




▼「ScanGear CS」が起動します。

Macintosh

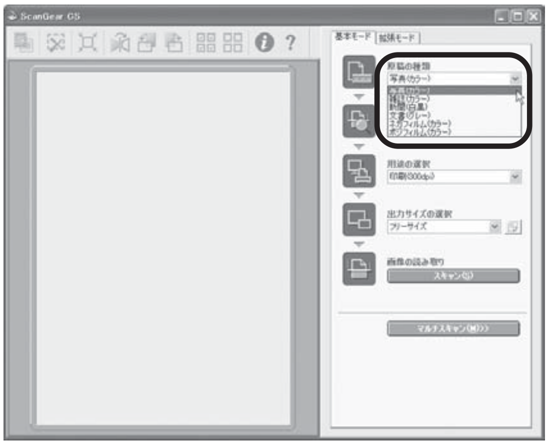




▼「ScanGear CS」が起動します。

5 ［原稿の種類］で「写真（カラー)」を選択します。

［原稿の種類］では、写真（カラー)、雑誌（カラー)、新聞（白黒)、文書（グレー)、ネガフィルム（カラー)、ポジフィルム（カラー）が選択できます。
＊フィルムのスキャンについてはP.35をご覧ください。



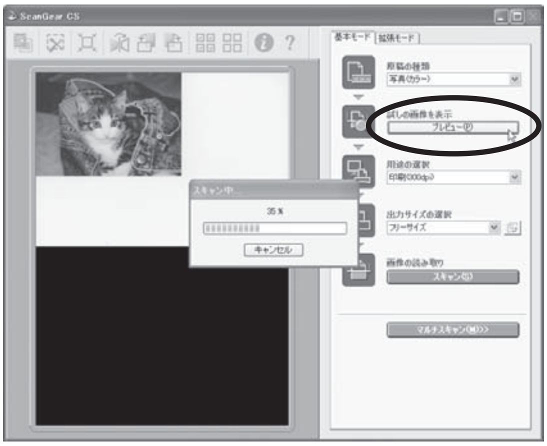
6 ［プレビュー］ボタンをクリックします。

プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、「試し」のスキャンです。

> **重要** スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

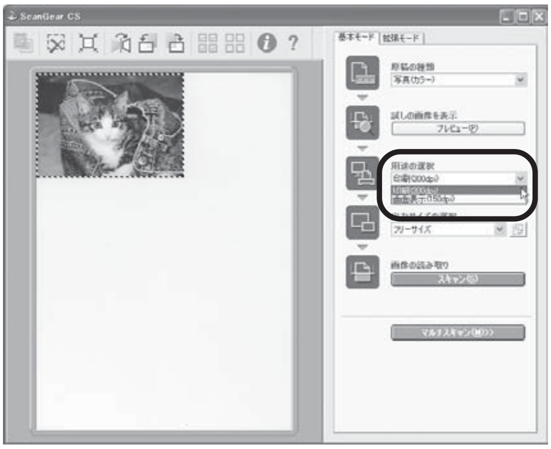
▼キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションは、正しい色合いを調整するための作業です。初めてスキャンをおこなう時に自動的におこなわれます。

▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。
画像はオートクロップ（原稿サイズに合わせて自動的にスキャン範囲が選択）されています。



7 「用途の選択」で、［印刷（300dpi)］を選択します。

［印刷（300dpi)］を選択すると出力解像度は300dpi、［画面表示（150dpi)］を選択すると出力解像度は150dpiになります。

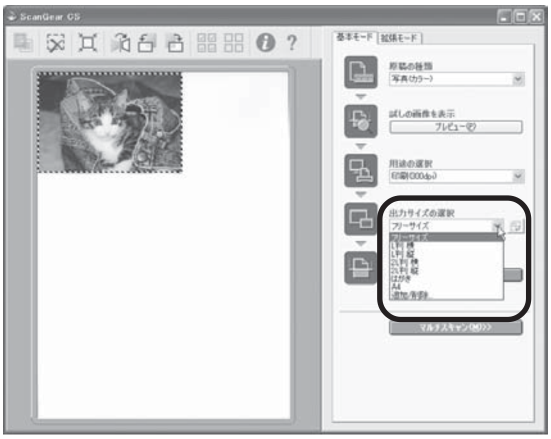


8 「出力サイズの選択」で、［フリーサイズ］を選択します。

出力サイズには、いろいろなサイズを選択できます。

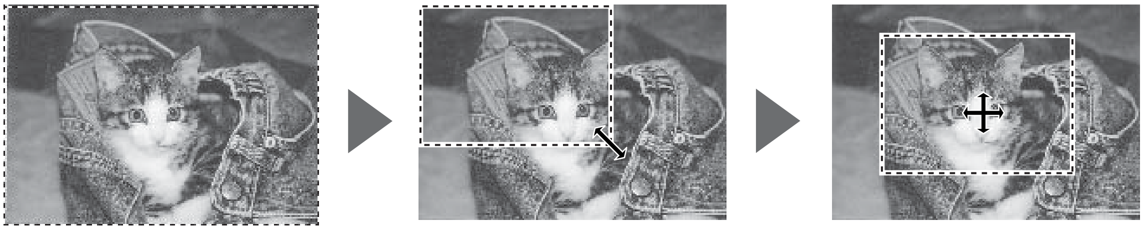
- ［フリーサイズ]は、点線で囲まれたスキャンする範囲（クロップ範囲）を原稿と等倍でスキャンします。
- ［フリーサイズ]以外は、点線で囲まれたスキャンする範囲（クロップ範囲）を、選択した用紙サイズ（L判横、L判縦、2L判横、2L判縦、はがき、A4など）に拡大/縮小してスキャンします。
- クロップ範囲は原稿に応じて変更できます。(→P.16)

手順7で「画面表示（150dpi)」を選択すると、出力サイズをピクセル数で選択でき、コンピュータのディスプレイサイズやデジタルカメラの出力サイズに合わせることができます。(→P.23)



スキャンする範囲の変更のしかた

スキャンする範囲（クロップ範囲）は、プレビュー後、自動的に原稿の大きさに設定（オートクロップ）されます。クロップ枠の点線上にマウスポインタを合わせ、⟷、↕、⤡、⤢になれば、縦横方向や斜め方向に枠の大きさを変えられます。✥になれば、クロップ枠全体の位置を移動できます。



- [フリーサイズ]では、上記の方法で自由にクロップ範囲を決められます。クロップした範囲を原稿と等倍でスキャンし、アプリケーションソフトやプリンタに出力します。たとえば、クロップ範囲が5cm × 4cmだった場合、出力（印刷）される画像の大きさも5cm × 4cmになります。
- 出力サイズを［L判］などに指定すると、クロップ範囲を、指定したサイズに拡大（縮小）してスキャンします。クロップ枠は、縦横比を保ったまま大きさを変更できます。たとえば、クロップ枠を小さくして原稿の必要な範囲だけをクロップ（トリミング）すると、写真の部分引き伸ばしができます。
- クロップ枠の表示が消えたときは、左上のオートクロップアイコンをクリックすると表示できます。
- クロップ枠の縦横の向きを変えたい時は、縦横比切り替えボタンをクリックします。（[フリーサイズ] 以外のみ）



縦横比切り替えボタン

- クロップ枠が複数作成されてしまったときは、ボタンで不要なクロップ枠を削除できます。

⑨ ［スキャン］ボタンをクリックします。

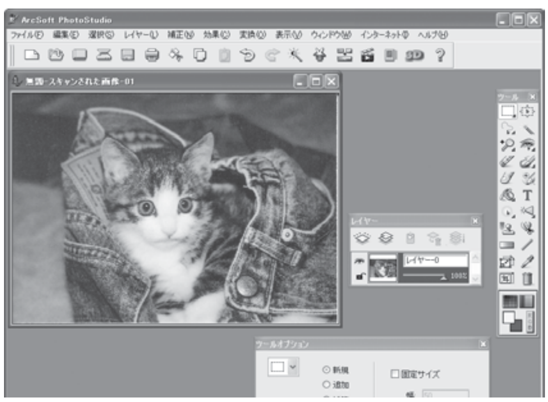
▼ スキャナが動作して、原稿を読み取ります。



⑩ 読み取りが終了したら、ScanGear CSの閉じるボタン ☒（Windows）または⊗（Macintosh）をクリックして終了してください。



▼ ArcSoft PhotoStudioに読み取った画像が表示されます。

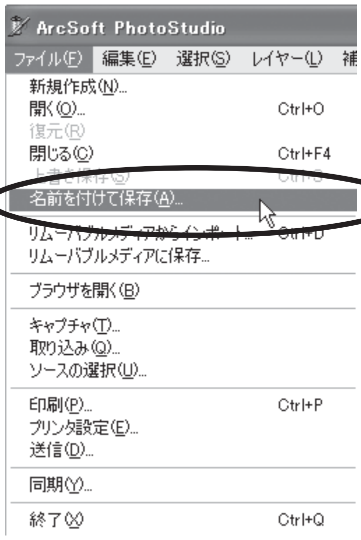


ここまでの操作で ArcSoft PhotoStudio に画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。

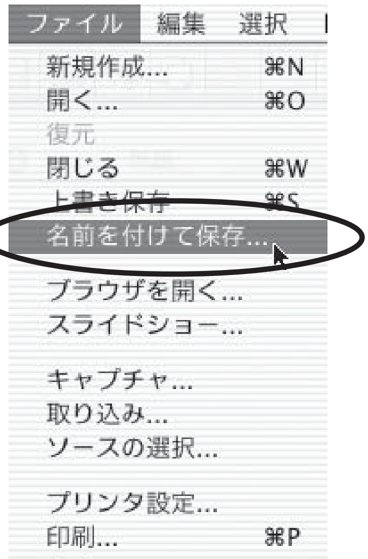
⑪ 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

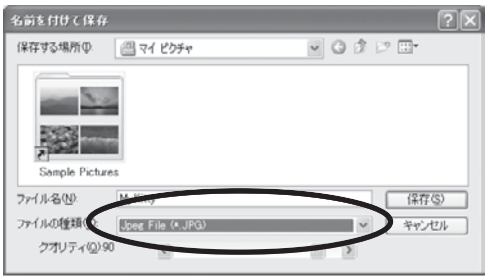
Windows



Macintosh



▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって違います。）





ファイルの種類（Windows）／フォーマット（Macintosh）を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して［保存］をクリックします。

⑫ ArcSoft PhotoStudioの閉じるボタン ☒（Windows）または⊗（Macintosh）をクリックして終了します。

> **参考** ScanGear CS の使いかたの詳細については、ツールバーの ?（マニュアル表示ボタン）をクリックして「ScanGear CS の使いかた」をご覧ください。

これでスキャナの動作確認は終了です。

● このスキャナでは、3 種類の方法でスキャンすることができます。目的に合った最適なスキャン方法を選んでください。

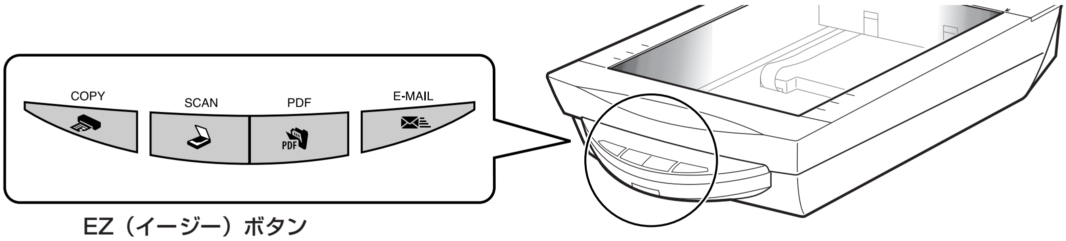
「EZ（イージー）ボタンでスキャンする」☞ P.18

「CanoScan Toolbox でスキャンする」☞ P.21

「ScanGear CS でスキャンする」☞ P.23

6 EZ（イージー）ボタンでスキャンする

このスキャナの本体前面には、よく使う機能として４個のEZ（イージー）ボタンがあり、ボタンから簡単にスキャンできるようになっています。左から、COPY（コピー）ボタン、SCAN（スキャン）ボタン、PDF（ピーディーエフ）ボタン、E- MAIL（E メール）ボタンがあります。
スキャナに原稿をセットし、EZ ボタンを押すだけで自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。EZボタンはCanoScan Toolbox の設定でスキャンされるしくみになっています。



EZ（イージー）ボタン

- COPY（コピー）ボタン .... 原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。
- SCAN（スキャン）ボタン .... 原稿をスキャンし、画像編集（フォトレタッチ）ソフトArcSoft PhotoStudioに画像を表示します。
- PDF（ピーディーエフ）ボタン ... 原稿をスキャンしてPDFファイルで保存し、ファイル管理革命Lite（Windows）またはAcrobat Reader（Macintosh）に表示します。
- E-MAIL（Eメール）ボタン .... 原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージに画像を添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。

PDF について

PDF（Portable Document Format）とは、Adobe Acrobat Reader / Adobe Reader などで表示・印刷できるファイル形式で、ファイル容量が小さく、文書と画像の保存・管理に便利です。
このスキャナの［PDF］ボタンやCanoScan Toolboxの［PDF］ボタンを使うと、簡単にスキャン画像をPDF ファイルにして保存できます。
複数のページを 1 つの PDF ファイルにしたり、Toolbox で作成したPDF ファイルにページを追加したり、文字検索が可能な PDF ファイルも作成できます。

参考

- EZ ボタンを使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからScanGear CS、CanoScan Toolbox、ArcSoft PhotoStudio、ファイル管理革命 Lite（Windows）または Acrobat Reader（Macintosh）がインストールされている必要があります。また、プリンタドライバ、E メールソフトがインストールされ、プリンタ、E メールが使用できる状態になっている必要があります。
- 上記の状態はインストール直後の初期設定の場合で、CanoScan Toolbox の設定値を変更すると、変わる場合があります。
- スキャン設定を変更する場合、スキャンが終わる前に［キャンセル］ボタンをクリックし、CanoScan Toolbox の画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「CanoScan Toolbox の使いかた」をご覧ください。（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27）

COPY（コピー）ボタン

プリンタで印刷します。

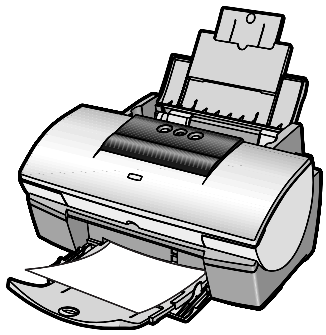
重要 あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンタでは正常に印刷できないことがあります。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 COPY ボタンを押します。

▼CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。初期設定では、自動的に A4 サイズの用紙にプリントします。



SCAN（スキャン）ボタン

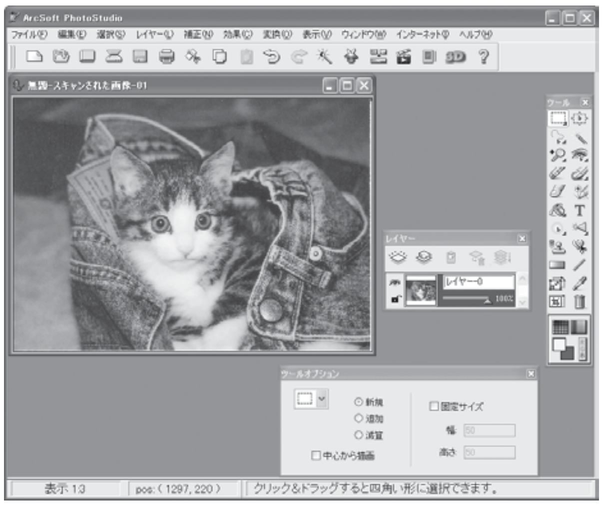
画像編集（フォトレタッチ）ソフト ArcSoft PhotoStudio に画像を表示します。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 SCAN ボタンを押します。

▼CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

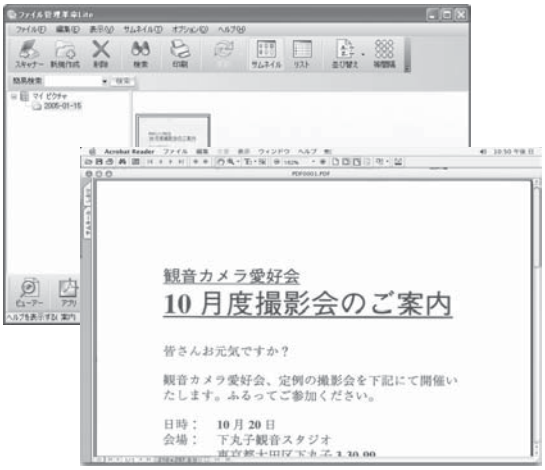
画像がArcSoft PhotoStudioに表示されます。スキャンした画像の編集や保存ができます。



参考 ArcSoft PhotoStudio の使いかたについては、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM 内の電子マニュアル「ArcSoft PhotoStudio マニュアル」をご覧ください。（「付属のアプリケーションソフト」→ P.30）

PDF（ピーディーエフ）ボタン

スキャンした画像を PDF 文書として表示・保存します。



1 スキャナに原稿をセットします。

2 PDF ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

続けて複数のページをスキャンして 1 つの PDF ファイルにすることもできます。

画像が PDF ファイル形式で保存され、ファイル管理革命 Lite（Windows）またはAcrobat Reader（Macintosh）に表示されます。

E-MAIL（E メール）ボタン

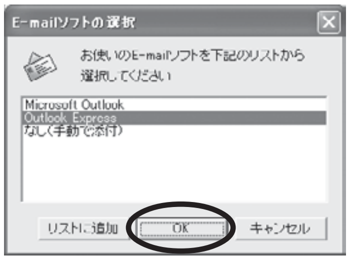
E メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

> **重要**
> あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっていることが必要です。
> 使用できるメールソフトは以下のものです。
> **Windows** Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger
> **Macintosh** Mail、EUDORA、MS Entourage
> ＊ Windows で動作しない場合、メールソフトの MAPI 設定が有効になっているかご確認ください。MAPI 設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 E-MAIL ボタンを押します。

▼ E-mail ソフトの選択画面が表示されます。

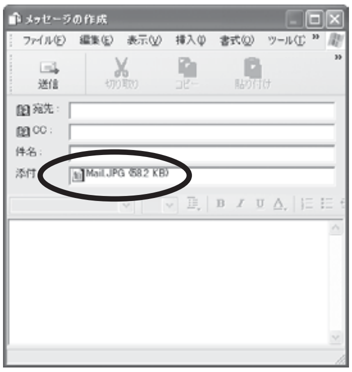


E-mailソフトの選択画面

3 使用するメールソフトを選択し、[OK] をクリックします。（初回のみ）

▼ メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして、新規メッセージに添付されます。

4 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。

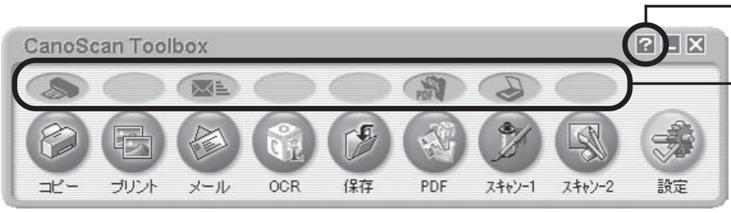


メールソフトの新規メッセージ画面

> **参考**
> SCAN、PDF、E-MAIL の各ボタンでスキャンした画像の保存先は、CanoScan Toolbox をインストールした直後の初期設定では、次のようになります。
> **Windows** ［マイドキュメント］－［マイピクチャ］－［2005-01-15］などの今日の日付フォルダの中
> **Macintosh** Macintosh HD の［ユーザ］－［起動中のユーザ名（家の形のアイコン）］－［Pictures（ピクチャ）］－［My Pictures］－［2005-01-15］などの今日の日付フォルダの中

7 CanoScan Toolbox でスキャンする

付属のユーティリティソフトCanoScan Toolboxを使うと、メイン画面の機能別のボタンを押すだけで、画像をスキャンし、保存や印刷、E メールへの添付、PDF の作成などが簡単にできます。また、原稿台（A4）より大きなサイズの原稿（B4 や A3）を分割してスキャンし、1 枚の画像に合成することもできます。



マニュアル表示ボタン

スキャナ本体前面の EZ（イージー）ボタンに連動しています。（「EZボタンでスキャンする」→P.18）

CanoScan Toolbox のボタンの機能

	[コピー] ボタン	原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。35mmフィルムもスキャンできます。
	[プリント] ボタン	紙焼き写真や35mmフィルムをスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙や印刷方法、大きさや位置などを決めて印刷します。写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単できれいにできます。
	[メール] ボタン	原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メールに添付します。ファイルの種類や保存先などの設定ができます。（使用できるE メールソフト→ P.20）
	[OCR] ボタン	文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。
	[保存] ボタン	原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。35mm フィルムもスキャンできます。
	[PDF] ボタン	スキャンした画像を、PDF文書として保存します。出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。付属のファイル管理革命 Lite（Windows）または Acrobat Reader（Macintosh）で管理します。
	[スキャン -1] ボタン	原稿をスキャンし、画像を付属のアプリケーションソフトへ渡します。初期設定では、[スキャン -1] ボタンに ArcSoft PhotoStudio が登録されています。35mm フィルムもスキャンできます。
	[スキャン -2] ボタン	
	[設定] ボタン	スキャナ本体のEZボタンを、Toolboxの別のボタンに対応させることができます。

- 各ボタンのアイコン表示は、Windowsの場合です。Macintoshでは一部表示が異なります。

重要

- これらの機能を使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからすべてのアプリケーションソフトがインストールされていることが必要です。
- [コピー] ボタンと[プリント]ボタンを使うには、スキャナとプリンタが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

CanoScan Toolbox のスキャン手順

❶ CanoScan Toolbox を起動します。

デスクトップの［CanoScan Toolbox］アイコンをダブルクリックするか、次の操作で起動します。



Windows　［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［Canon］→［CanoScan Toolbox 4.9］→［CanoScan Toolbox 4.9］の順に選択します。

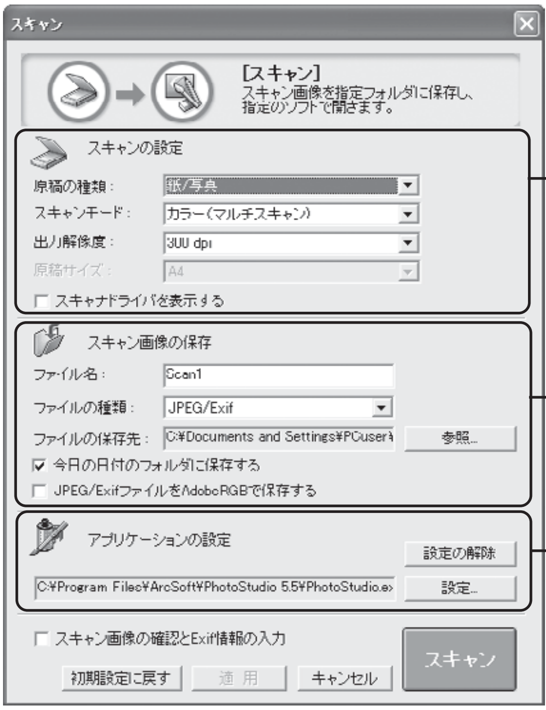
Macintosh　Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダ内の［CanoScan Toolbox 4.9］フォルダを開き、［CanoScan Toolbox X］アイコンをダブルクリックします。

▼ CanoScan Toolboxのメイン画面が表示されます。

❷ CanoScan Toolboxのメイン画面で、目的のボタン（［コピー］、［プリント］、［メール］、［OCR］、［保存］、［PDF］、［スキャン-1］、［スキャン-2］のいずれか）を押します。

▼ 設定画面が表示されます。
初期設定で各ボタンの機能は適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

［スキャン-1］の設定画面の例（Windows）



スキャンの設定
「原稿の種類」や「出力解像度」、「原稿サイズ」などを設定します。

スキャン画像の保存
読み取った画像を保存するときの「ファイル名」、「ファイルの種類」、「ファイルの保存先」、保存方法を設定します。

アプリケーションの設定
読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを設定します。

> **重要**
> - 設定画面の内容は機能やコンピュータの種類によって異なります。
> - 設定画面や設定項目の詳細は、メイン画面右上の ?（マニュアル表示ボタン）をクリックして「CanoScan Toolbox の使いかた」をご覧ください。

❸ ［スキャン］（コピーのときは［コピー］）ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。

8 ScanGear CS でスキャンする

ScanGear CS は、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナ ドライバ）です。また TWAIN（トウェイン）ドライバとも呼ばれています。
ScanGear CS には、簡単な設定で手軽にスキャンできる「基本モード」と、詳細な設定でスキャンできる「拡張モード」があります。

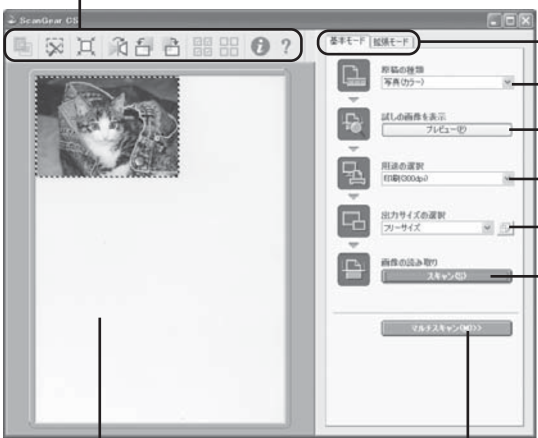
参考

ScanGear CS の使いかたの詳細は、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「ScanGear CS の使いかた」をご覧ください。（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27）

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。
簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。
フィルムスキャンの方法は P.35 をご覧ください。

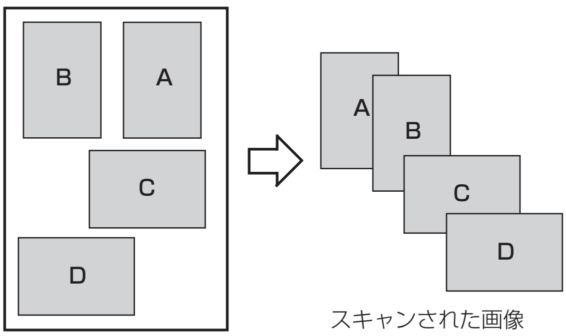
ツールバー
スキャン範囲の設定（オートクロップ）や削除、画像の鏡像や回転、情報表示、マニュアルの表示ができます。



プレビューエリア
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。クロップ枠は最大 10 個まで設定できます。

［マルチスキャン］ボタン
複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。（10 枚まで）

例えば、原稿台に図のように 4 枚の原稿を並べてこのボタンをクリックしてスキャンすると、4枚の別々の画像としてアプリケーションソフトに転送されます。（→ P.25）



原稿台　　スキャンされた画像

［基本モード / 拡張モード］タブ
このタブをクリックして基本モードと拡張モードを切り換えます。

原稿の種類
次の項目が選択できます。

写真（カラー）、雑誌（カラー）、新聞（白黒）、文書（グレー）、ネガフィルム（カラー）、ポジフィルム（カラー）

試しの画像を表示－［プレビュー］
プレビュー（試しのスキャン）を行います。

用途の選択
次の項目が選択できます。

印刷（300dpi）、画面表示（150dpi）、OCR（300dpi）*1

*1：［OCR（300dpi）］は、「原稿の種類」で［新聞（白黒）］または［文書（グレー）］を選択したときにのみ選択でき、原稿を 300dpi でスキャンします。

出力サイズの選択

- **「用途の選択」で「印刷（300dpi）」を選択したとき**
  フリーサイズ、L 判横、L 判縦、2L 判横、2L 判縦、はがき、A4、追加／削除

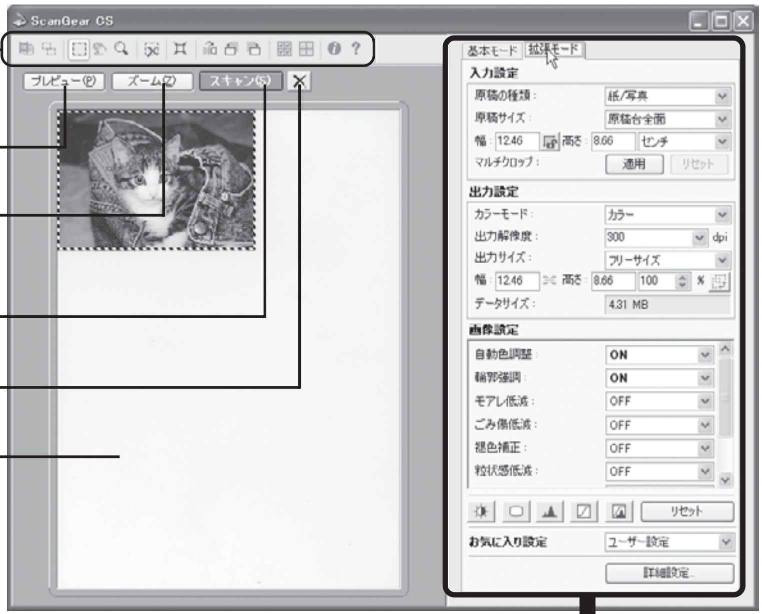
  ［フリーサイズ］を選ぶと、スキャン範囲（クロップ範囲）と等倍でスキャンします。フィルムの場合は L 判相当に拡大してスキャンされます。
  ［フリーサイズ］以外は、それぞれのサイズに拡大 / 縮小してスキャンします。
- **「用途の選択」で「画面表示（150dpi）」を選択したとき**
  フリーサイズ、640x480 ピクセル、800x600 ピクセル、1024x768 ピクセル、1600x1200 ピクセル、2048x1536 ピクセル、追加／削除

  ［フリーサイズ］を選ぶと、スキャン範囲（クロップ範囲）と等倍でスキャンします。フィルムの場合は L 判相当に拡大してスキャンされます。
  ［フリーサイズ］以外は、出力サイズの縦横をピクセル数で選択できます。ディスプレイ（コンピュータのモニタ）で設定できる画面の大きさや、デジタルカメラで設定できる出力サイズに合わせた設定でスキャンできます。
- **「用途の選択」で「OCR（300dpi）」を選択したとき**
  ［フリーサイズ］に固定されます。

画像の読み取り－［スキャン］ボタン
原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

拡張モード画面

詳細な設定をしてから、スキャンするモードです。
スキャナや、スキャンした後の画像データの取り扱いに慣れた方、より細かい画像調整をお求めの方は、このモードをお使いください。フィルムスキャン時の設定については、P.44 をご覧ください。



ツールバー
オートクロップ、ズーム、クロップ枠の削除、画像の色反転や鏡像、回転や情報表示、マニュアルの表示ができます。

[プレビュー] ボタン
プレビューを行います。

[ズーム] ボタン
プレビューエリアで選択されている部分を拡大してプレビューします。

[スキャン] ボタン
設定した条件にしたがってスキャンを実行します。

[X](クリア)ボタン
表示されているプレビュー画像を消去します。

プレビューエリア
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。クロップ枠は最大 10 個まで設定できます。



[基本モード / 拡張モード] タブ
このタブをクリックして基本モードと拡張モードを切り換えます。

入力設定
スキャンする原稿の種類とサイズを設定します。複数の原稿を一度に読み込むマルチクロップの設定もできます。(→ P.25)

出力設定
カラーモード、出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。設定された出力サイズはセンチまたはインチ、ピクセルで表示されます。スキャンを行う画像のデータサイズ(容量)も表示されます。

画像設定
以下の各種画像補正の設定およびキャリブレーションの設定ができます。

- **自動色調整**
  クロップ範囲の画像の色を、最適に補正します。
- **輪郭強調**
  画像の輪郭を強調します。
- **モアレ低減**
  印刷物の写真や絵をスキャンしたときに発生するモアレ(濃淡のむらや縞模様)を低減します。
- **ごみ傷低減**
  原稿のゴミや傷が原因でできた白い点状のノイズを低減します。
- **褪色補正**
  経年変化などで、褪色や色カブリした写真の色を補正します。
- **粒状感低減**
  高感度フィルムを使用したときや、大きく引き伸ばした写真で感じられる粒状感を低減します。
- **逆光補正**
  逆光で見えにくくなった画像を補正します。

右側の (オープンボタン) をクリックすると次の項目が表示されます。

- **キャリブレーション設定**
  スキャン画像を正しい色合いに調整するための「キャリブレーション」の実行方法を設定します。

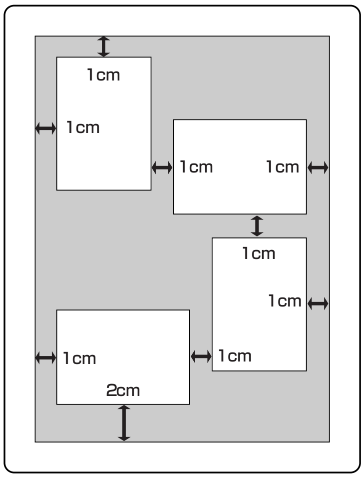
上に並んだボタンでは、明るさ/コントラスト、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの設定・保存ができます。「お気に入り設定」では、クロップ枠ごとに設定を保存し、呼び出すことができます。

複数の原稿を一度にスキャンする（マルチスキャン）

複数の原稿を同時にスキャンし、別々のファイルとして保存することができます。画像を保存するときは、それぞれにファイル名をつけることができます。原稿台に置ける原稿は 10 枚までです。（原稿の置きかたについては下図をご覧ください。）

重要

- 写真など、四角い原稿のみスキャンできます。
- 次のような原稿は、正しく読み込むことができません。
  - 丸型やいろいろな形に切り抜いた写真
  - 全体が白っぽい原稿
  - 周囲が白っぽい原稿
  - 3cm 四方より小さい原稿
  - 細長い原稿
- アプリケーションソフトによっては、複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の1枚の画像として渡されたり、1 枚目だけしか渡されない場合があります。ArcSoft PhotoStudioなどマルチスキャンできるアプリケーションソフトでスキャンしてください。



原稿の傾きが 10 度以内のときは自動的に補正されます。

「基本モード」での手順

1.［マルチスキャン］ボタンをクリックします。
2. マルチスキャンの設定画面で、「カラーモード」、「解像度」などを選びます。
3.［次へ］ボタンをクリックします。
4. アプリケーションソフトに複数のファイルが渡ります。

「拡張モード」での手順

1. 入力設定や出力設定をし、［プレビュー］ボタンをクリックします。
2.［マルチクロップ］の［適用］ボタンをクリックします。
3. プレビュー画像の原稿がひとつずつクロップされます。
4.［スキャン］ボタンをクリックします。
5. アプリケーションソフトに複数のファイルが渡ります。

＊ マルチクロップでは、スキャンする画像を指定できます。
＊「詳細設定」の「色の設定」シートで［推奨］を選択すると、画像ごとに自動的に色調整されます。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、解像度が高いほど、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかります。また画像を保存するための保存容量も大きくなります。

保存容量の例：カラー A4 サイズの場合
・出力解像度 75dpi の場合：約 1.6MB　　・出力解像度 1200dpi の場合：約 400MB

解像度のめやす

拡張モードでは「出力サイズ」（出力したい用途）によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく 3 つの用途に分けられます。

① 印刷を用途とした設定（L 判、はがき、A4）を選択した場合 **［300dpi］**
② 画面表示を用途とした設定（1280 × 1024 ピクセルなど）を選択した場合 **［150dpi］**
　※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③ **「フリーサイズ」**の場合のめやすは以下のとおりです。「原稿の種類」は［紙 / 写真］、「倍率」は［100%］の場合です。

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
カラー写真	焼き増しをする（プリンタで印刷する）	カラー	300dpi
	絵はがきを作る	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	カラー	75 ～ 300dpi
	ホームページで使う /E メールに添付する	カラー	75 ～ 150dpi
モノクロ写真	パソコンに保存する	グレースケール	75 ～ 300dpi
	ホームページで使う /E メールに添付する	グレースケール	75 ～ 150dpi
文字原稿	コピーする	カラー / グレースケール / 白黒	300dpi
	E メールに添付する	カラー / グレースケール / 白黒	150dpi
	OCR で文字を読み取る	テキスト（OCR）	300 ～ 400dpi

参考
詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」の「解像度の決めかた」や「解像度とデータ容量」をお読みください。（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27）

9 もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）

スキャナドライバ ScanGear CS、ユーティリティソフト CanoScan Toolboxの詳しい使いかたや付属のアプリケーションソフトの活用方法などを知りたいときは電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」（HTML形式）、付属のアプリケーションソフトの詳しい使いかたを知りたいときは各アプリケーションソフトの電子マニュアル（PDF形式やHTML形式）をご覧ください。（「付属のアプリケーションソフト」→P.30）

スキャナ操作ガイドの起動方法

電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。



Windows



Macintosh

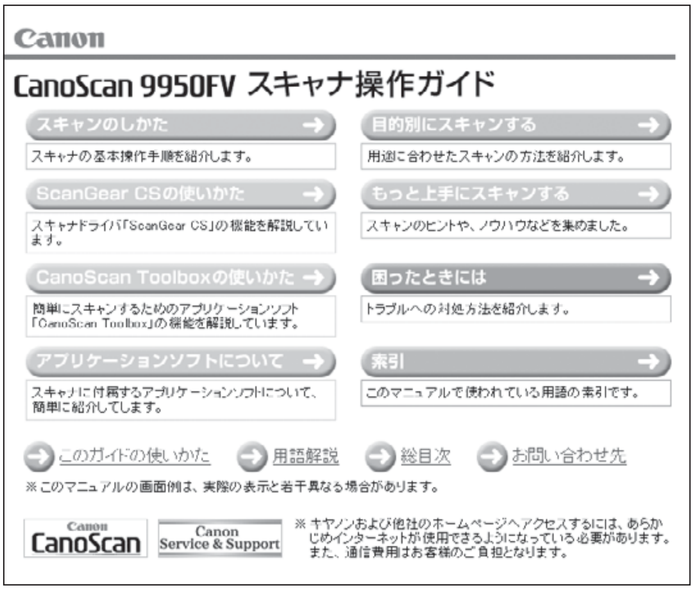
方法 1:　デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

方法 2:　キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットし、「マニュアル表示」画面で「スキャナ操作ガイド」を選択します。

方法 3:　Windowsの場合、スタートメニューの［（すべての）プログラム］で［Canon］→［CanoScan 9950FV］→［スキャナ操作ガイドCanoScan 9950FV］を選択しても起動します。

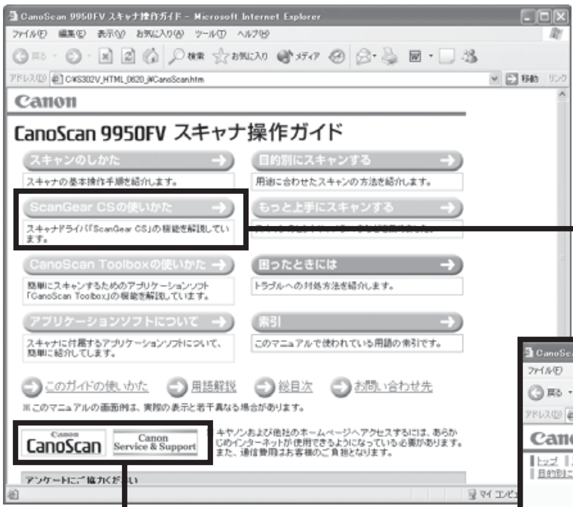
＊アイコンの表示は、ご使用の環境によって異なります。

▼ 自動的にブラウザソフトが起動し、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。
ページのメニューから、項目を選択してください。



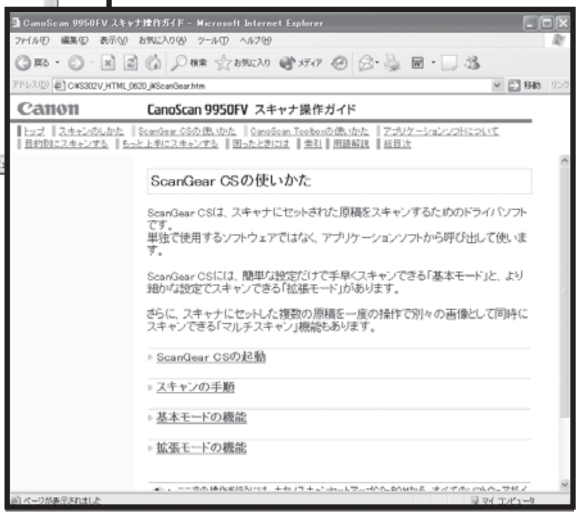
「スキャナ操作ガイド」の項目

「スキャナ操作ガイド」の基本操作

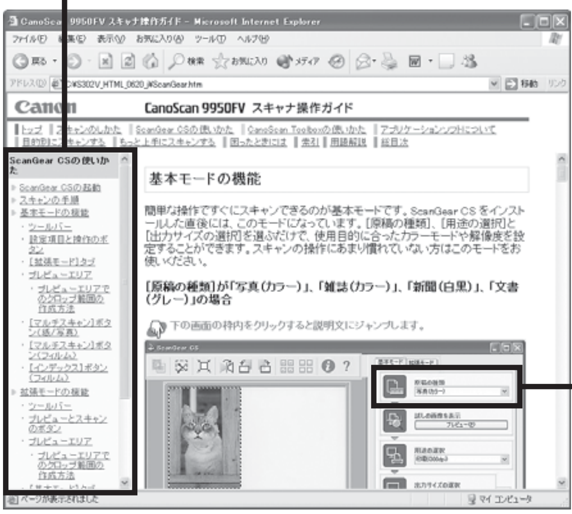


最初に表示されるのが「トップページ」です。このページのメニューから必要な項目を選ぶと、詳細な目次ページが表示されます。目次ページの項目を選ぶと、本文が表示されます。

画面内のボタンやリンク箇所をクリックしたり、ブラウザソフトの［戻る］ボタンなどをクリックして、読みたい項目を表示します。



［CanoScan］ボタンや［Service & Support］ボタンをクリックするとキヤノンのホームページが表示され、最新の製品情報やQ&Aを見ることができます。
＊ホームページをご覧になるには、インターネットに接続していることが必要です。



解説ページが表示されると、画面左側には現在選ばれているメニューがわかるように「ナビゲーション」が表示されます。同じメニューの中ならば、ナビゲーションの別の項目をクリックすることで、その内容をすばやく表示することができます。

ソフトウェアの画面表示の知りたい部分をクリックすると、その解説が表示されます。

トップページの［索引］をクリックすると、索引が表示されます。知りたい項目をクリックすると、その内容が説明されているページにジャンプします。

＊ 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「このガイドの使いかた」をご覧ください。

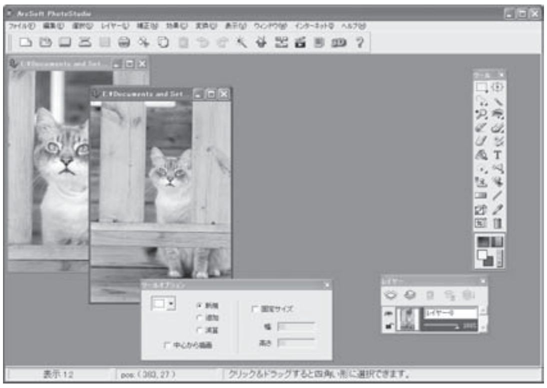
10 付属のアプリケーションソフト

このスキャナには、いろいろなアプリケーションソフトが付属しています。ここでは、これらのソフトウェアの機能の概要を紹介します。起動方法やスキャン方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「アプリケーションソフトについて」や各アプリケーションソフトの電子マニュアルをご覧ください。（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27）

画像編集（フォトレタッチ）ソフト ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

画像加工と編集用ツールのほか、色調補正や特殊効果など、画像編集に必要な機能を備えた画像編集ソフトです。また、画像のアルバム管理、複数回の取り消し / やり直し、複数レイヤー、編集可能なテキスト、マクロ、バッチ処理などのハイエンドな機能も充実しています。

スキャナ前面の EZ ボタンの SCAN ボタンまたは CanoScan Toolbox の[スキャン -1]ボタンから、PhotoStudio に画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）



活字カラー OCR ソフト　読取革命 Lite （ヨミトリカクメイ・ライト）

読取革命 Lite は、活字書体で印刷された原稿をスキャナまたは画像ファイルから読み取り、編集可能な文字データに変換するソフトウェアです。
認識結果のテキストを保存したり他のアプリケーションに転送するだけでなく、原稿のレイアウト・表・罫線・地図や写真等の画像を、そのまま文書に活かすことができます。

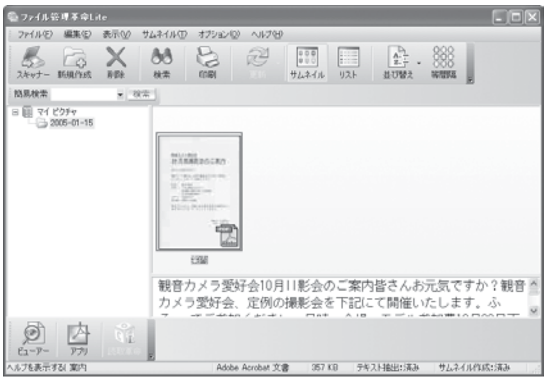
CanoScan Toolbox の[OCR]ボタンから、読取革命 Lite に画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）



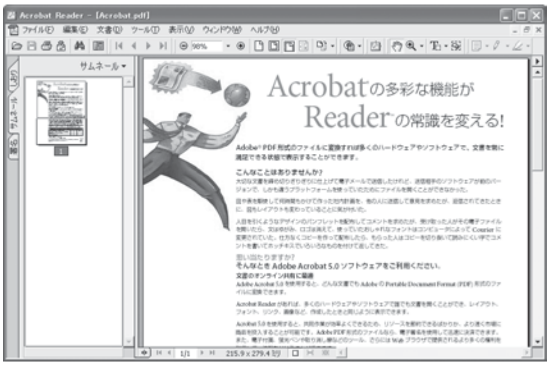
画像 / 文書ファイリングソフト　ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）（Windows のみ）

ファイル管理革命Liteは、スキャナで読み込んだ書類や写真を管理するソフトウェアです。
キーワード検索や全文検索など、多彩な検索機能が利用できます。

Windows では、スキャナ前面の EZ ボタンの PDF ボタンまたは CanoScan Toolbox の[PDF]ボタンから画像を取り込み、PDF 化してファイル管理革命Liteに表示することができます。（インストールした直後の初期状態の場合）



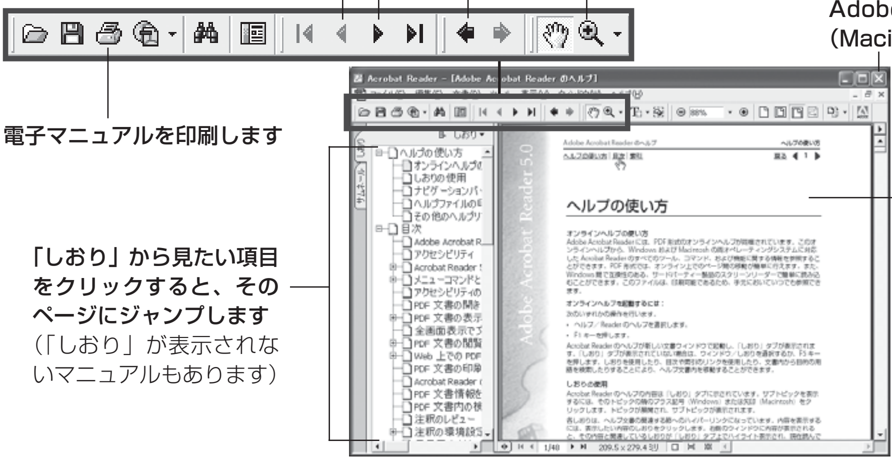
PDFファイル表示ソフト　Adobe Acrobat Reader (アドビ・アクロバット・リーダー)



Adobe Acrobat Reader は、PDF(Portable Document Format)を表示、印刷するためのソフトウェアです。PDF形式の電子マニュアルを読むときに必要です。（→ P.32）

Macintoshでは、スキャナ前面のEZボタンのPDFボタンまたはCanoScan Toolboxの[PDF]ボタンから画像を取り込み、PDF化してAdobe Acrobat Reader に表示することができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

Adobe Acrobat Reader の基本操作



参考 各ソフトウェアについてのお問い合せ先は、裏表紙の「お問い合わせ窓口」をご覧ください。

アプリケーションソフトの電子マニュアルの起動方法

1 キヤノスキャンセットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面の［マニュアル表示］をクリックします。



2 読みたいマニュアルをクリックします。



PDF形式の場合

▼ Adobe Acrobat Readerが自動的に起動し、電子マニュアルが画面上に表示されます。
Adobe Acrobat Readerをはじめて使うときは、表示された「ソフトウェア使用許諾書」の［同意する］ボタンをクリックしてください。

HTML形式の場合

▼ 自動的にブラウザソフトが起動し、電子マニュアルが画面上に表示されます。

3 マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Readerまたはブラウザソフトを終了します。

▼ キヤノスキャンセットアップCD-ROMの「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。

4 ［戻る］ボタンをクリックします。

▼ メインメニュー画面に戻ります。

5 ［終了］ボタンをクリックします。

▼ キヤノスキャンセットアップCD-ROMを取り出します。

> 参考
>
> 「PhotoStudio」のWindows版、「読取革命Lite」および「ファイル管理革命Lite」（Windowsのみ）の電子マニュアルは、ソフトウェアといっしょにハードディスクへインストールされ、以下の方法で起動できます。
>
> **PhotoStudio**
>
> **Windows** ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］で［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5 QSG］を選択します。
>
> **読取革命Lite、ファイル管理革命Lite**
>
> **Windows** ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］で［読取革命Lite］または［ファイル管理革命Lite］→［マニュアル］を選択します。
>
> **Macintosh** ［アプリケーション］フォルダ内の［読取革命Lite］フォルダを開き、［マニュアル.html］をダブルクリックします。

画像編集（フォトレタッチ）ソフト　Adobe Photoshop Elements 2.0

このスキャナには、Adobe Photoshop Elements 2.0 CD-ROM が付属しています。Adobe Photoshop Elements は、画像編集ソフト Adobe Photoshop をベースにした、シンプルな操作で本格的な画像編集機能が使える画像編集（フォトレタッチ）ソフトです。詳しい操作方法については、Adobe Photoshop Elements 2.0 CD-ROM 内の電子マニュアルをご覧ください。

> **重要** シリアル番号がないとインストールできません。インストールに必須のシリアル番号は、Adobe Photoshop Elements 2.0 の CD-ROM ケース左下に記載されています。
> この CD-ROM は絶対になくさないでください。

Windows

インストールのしかた

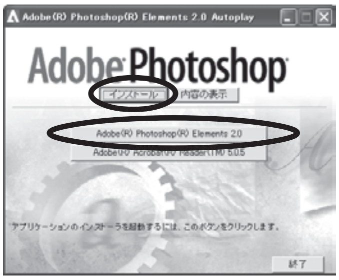
1. Adobe Photoshop ElementsのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れます。

2. 「ようこそ！」の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

「ようこそ！」の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［Elements］のAutoplay.exeアイコンをダブルクリックします。

3. 「エンドユーザ使用許諾契約書」が表示されます。内容をよく読み、[承諾する]をクリックします。

4. [インストール]が選択されているのを確認して、[Adobe Photoshop Elements 2.0]のボタンをクリックします。



5. 表示される画面のメッセージにしたがって、[次へ]や[はい]をクリックしていきます。

[ユーザ登録情報]の画面では、[シリアル番号]をかならず入力してください。

> CD-ROMのケースに貼り付けられているシールに、シリアル番号が記載されています。 6組の4桁数字を、ハイフンは省略して入力します。かならず半角で入力してください。



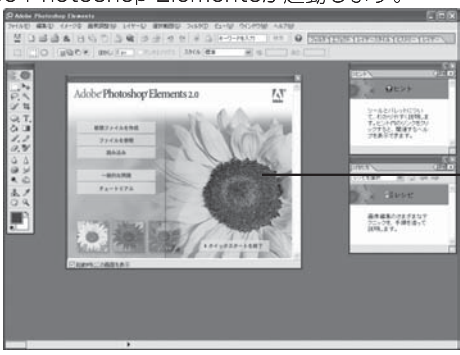
6. 「設定を終了しました。」というメッセージが表示されたら、[完了]をクリックします。
[お読みください]が表示されたら、内容をよく読み、最後に画面右上の☒をクリックしてください。

起動のしかた

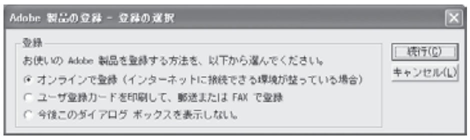
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Adobe Photoshop Elements 2.0]をクリックします。



Adobe Photoshop Elementsが起動します。

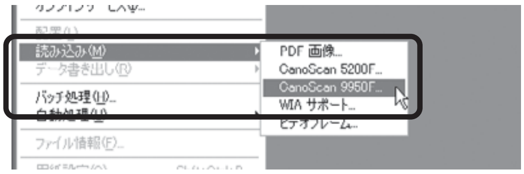


「Adobe製品の登録」画面が表示されたときは、登録方法を選択し［続行］をクリックします。お使いのコンピュータがインターネットやプリンタに接続されていないときは、付属のユーザー登録カードで登録することもできます。



スキャナドライバ（ScanGear CS）の呼び出しかた

[ファイル]メニューの[読み込み]で、CanoScan 9950Fを選びます。クイックスタート画面の［読み込み］をクリックして呼び出すこともできます。



ScanGear CSが起動します。

Macintosh

インストールのしかた

1. Adobe Photoshop ElementsのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れます。

2. デスクトップに表示されるAdobe Photoshop Elements CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。

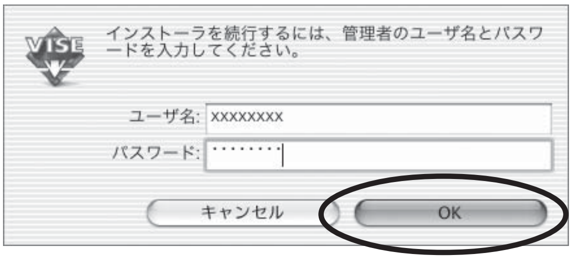


3. [Install Photoshop Elements]アイコンをダブルクリックします。



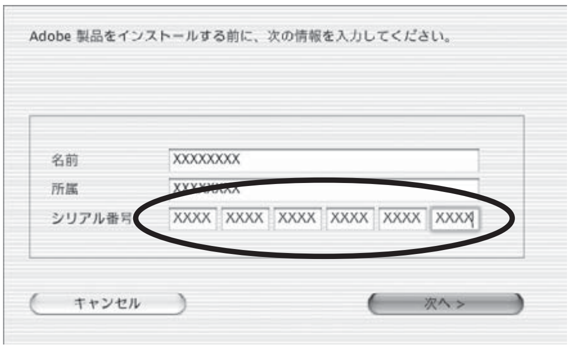
4. 表示される画面のメッセージにしたがって、[続ける]、[インストール]、[次へ]などをクリックしていきます。
[ソフトウェア使用許諾]が表示されたら内容をよく読み、[承諾する]をクリックします。

下のような認証画面が表示されたら管理者（最初に登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックしてください。



ユーザ登録情報の画面では、[シリアル番号]はかならず入力してください。

CD-ROMのケースに貼り付けられているシールに、シリアル番号が記載されています。6組の4桁数字を、ハイフンは省略して入力します。かならず半角で入力してください。



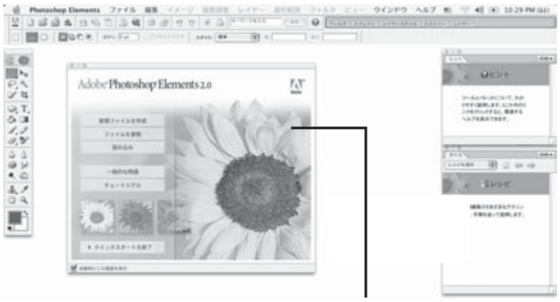
5. 「インストールが完了しました」というメッセージが表示されたら[終了]ボタンをクリックします。

起動のしかた

Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダ内にある[Adobe Photoshop Elements 2]フォルダの、Photoshop Elements 2.0アイコンをダブルクリックします。

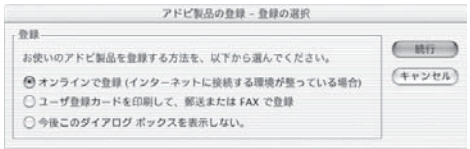


Adobe Photoshop Elementsが起動します。



クイックスタート画面

「Adobe製品の登録」画面が表示されたときは、登録方法を選択し［続行］をクリックします。お使いのコンピュータがインターネットやプリンタに接続されていないときは、付属のユーザー登録カードで登録することもできます。



スキャナドライバ（ScanGear CS）の呼び出しかた

[ファイル]メニューの[読み込み]で、CanoScan 9950Fを選びます。
クイックスタート画面の［読み込み］をクリックして呼び出すこともできます。



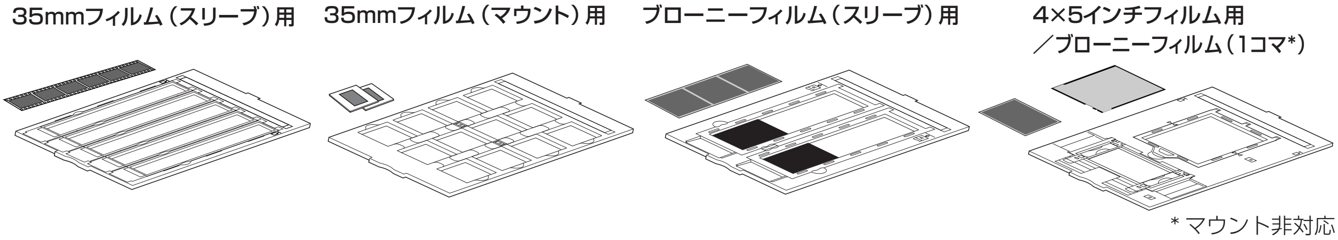
ScanGear CSが起動します。

11 フィルムをスキャンする

フィルムスキャンの準備

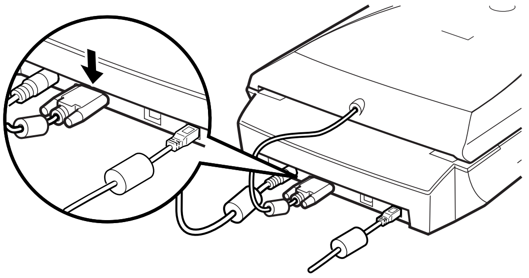
このスキャナでは、35mm フィルム（スリーブまたはマウントフィルム）、ブローニーフィルム（スリーブまたは１コマ）、４×５インチフィルムをスキャンすることができます。付属のフィルムガイドとスキャンするフィルムを用意してください。

フィルムガイド



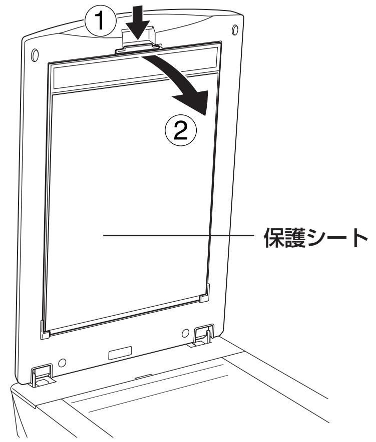
* マウント非対応

1 FAU ケーブルが正しく接続されていることを確認します。



2 原稿台カバーの保護シートを取り外します。

保護シート上部のレバーを押し（①）、手前に引いて（②）取り外します。



> **重要**
> - 取り外した保護シートは、なくさないよう大切に保管してください。
> - フィルムをスキャンしないときは、光源部を傷つけないために、かならず保護シートを取り付けておいてください。

> **参考**
> 保護シートやフィルムガイドを万一紛失したり破損した場合は、お買い求めの販売店でお取り寄せいただけます。

35mmフィルムをスキャンする

ここでは、35mm フィルム（スリーブ / マウント）を、アプリケーションソフト ArcSoft PhotoStudio でスキャンし、コンピュータへ取り込む操作を紹介します。（ブローニーフィルム、4 × 5 インチフィルム→ P.40）

重要

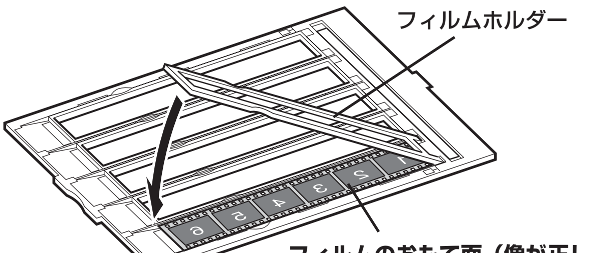
- 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.48 〜 51）
- フィルムは、よごれや指紋が付かないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。
- フィルムや原稿台ガラスにほこりが付いていると、スキャンした画像に現れます。フィルムや原稿台ガラスのほこりは取り除いてください。
- フィルムをスキャンする場合は、フィルムガイドのキャリブレーション用窓（⊘ マークのある窓）をふさがないでください。この窓がふさがっていると、フィルムを正しい色でスキャンできなくなります。

❶ フィルムをセットします。

35mm フィルム（スリーブ）の場合

① フィルムホルダーを開きます。

② フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。

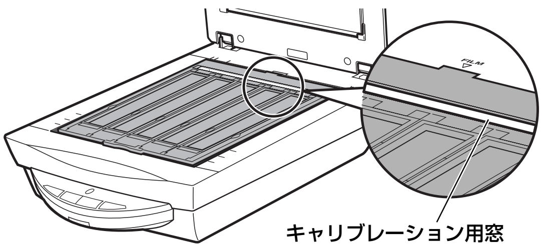


③ フィルムホルダーを閉じます。

外側の突起すべてがフィルムガイドの溝にはまるように、両縁を内側に寄せながら上から押さえて閉じます。
フィルムホルダーがきちんと閉じないときは、フィルムをフィルムガイドの溝の内側に正しくセットし直してから閉じてください。

④ フィルムガイドを原稿台にセットします。

フィルムガイドの突起を、原稿台の FILM マークに合わせてセットします。

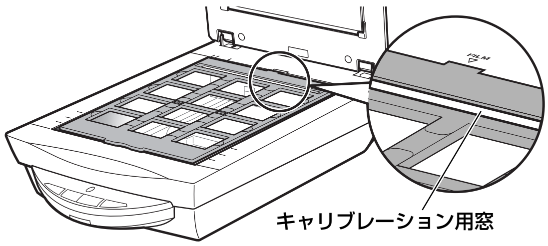


重要
35mm フィルム（スリーブ）がフィルムホルダーより短くて、スキャンした画像の端が白くなるときは、フィルムのない部分に黒い紙を置いて遮光してください。

35mm フィルム（マウント）の場合

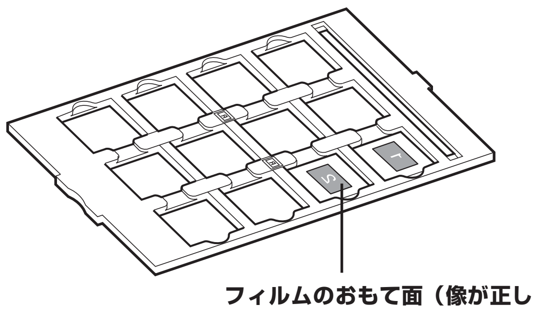
① フィルムガイドを原稿台にセットします。

フィルムガイドの突起を、原稿台の FILM マークに合わせてセットします。



② フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムのおもて面 （像が正しく見える面）を下向きにし、図のように置きます。



❷ 原稿台カバーを閉じます。

③ ArcSoft PhotoStudio を起動します。

Windows Windowsの[スタート]→[(すべての)プログラム]→[ArcSoft PhotoStudio 5.5]→[PhotoStudio 5.5］を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Macintosh ［アプリケーション］フォルダ内、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

詳しくはP.13をご覧ください。

④ ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

詳しくはP.14をご覧ください。

▼「ScanGear CS」が起動します。ScanGear CSの［基本モード］の手順を使います。

⑤ ［原稿の種類］で「ネガフィルム（カラー）」または「ポジフィルム（カラー）」を選択します。

> **参考**
> - 他の設定でスキャンしたいとき、またはモノクロフィルムをスキャンするときは、［拡張モード］ボタンをクリックして拡張モードでスキャンしてください。（→P.44）
> - 「基本モード」では35mmカラーフィルムのみスキャンできます。他のフィルムは「拡張モード」でスキャンしてください。



⑥ ［プレビュー］ボタンをクリックします。

▼プレビューが始まり、しばらくするとプレビュー画像がコマごとに表示されます。



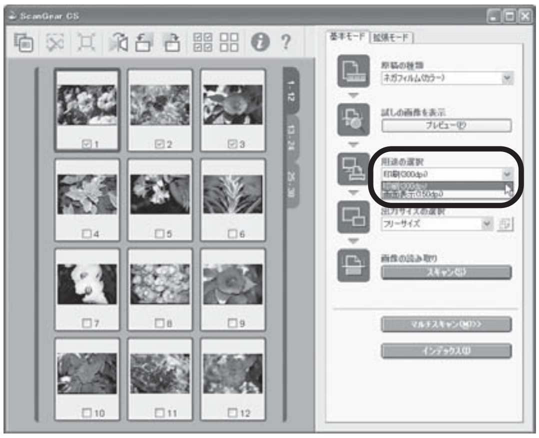
⑦ スキャンするコマの番号にチェックマークをつけます。

最初は1番目のコマにのみチェックマークがついています。スキャンしたいコマすべてにチェックマークをつけると、複数のコマを一度にスキャンできます。
この例では、1番目、2番目、3番目のコマを選択しています。



8 「用途の選択」で、[印刷（300dpi)]または[画面表示（150dpi)]を選択します。

[印刷(300dpi)]を選択すると出力解像度は300dpi、[画面表示（150dpi)]を選択すると出力解像度は150dpiになります。
ここでは［印刷（300dpi)］を選択します。



9 「出力サイズの選択」で、画像サイズを選択します。

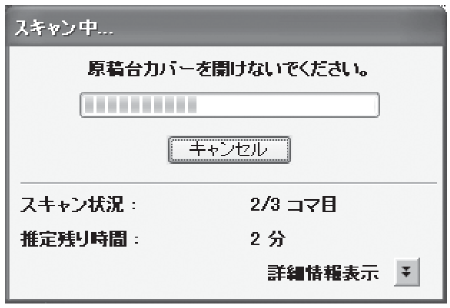
出力サイズには、いろいろなサイズを選択できますが、ここでは「フリーサイズ」を選択します。
[フリーサイズ]はL判サイズ相当に拡大してスキャンします。
その他の出力サイズを選択する場合は、「ScanGear CSでスキャンする」の「基本モード画面」（P.23）をご覧ください。
スキャン範囲（クロップ範囲）の変更のしかたはP.16をご覧ください。



10 [スキャン] ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まり、チェックマークが付いたコマをスキャンします。





⑪ スキャンが終了したら、ScanGear CS の画面を閉じます。

ScanGear CS の閉じるボタン （Windows）または （Macintosh）をクリックして終了してください。

▼ ArcSoft PhotoStudioに読み取った画像が表示されます。



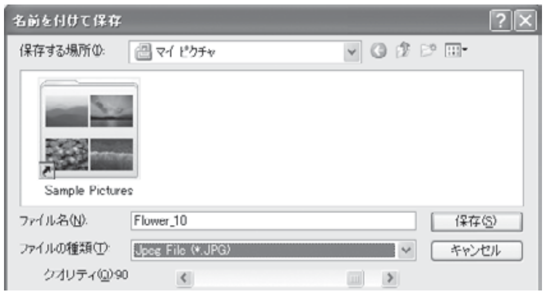


⑫ 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって異なります。）

ファイルの種類（Windows）／フォーマット（Macintosh）を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して［保存］をクリックします。



⑬ 終了するときは、ArcSoft PhotoStudio を閉じます。

参考 ScanGear CS の使いかたの詳細については、ツールバーの ?（マニュアル表示ボタン）をクリックして「ScanGear CS の使いかた」をご覧ください。

ArcSoft PhotoStudioでスキャンがうまくできない場合は、スキャンするコマ数を減らすか、CanoScan Toolbox や Adobe Photoshop Elements 2.0 を使ってスキャンし直してみてください。詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」や Adobe Photoshop Elements 2.0 CD-ROM 内の電子マニュアルをご覧ください。（「付属のアプリケーションソフト」→P.30）

ブローニーフィルム、4×5インチフィルムをスキャンする

ここでは、ブローニーフィルム、4×5インチフィルムを、アプリケーションソフトArcSoft PhotoStudioでスキャンし、コンピュータへ取り込む操作を紹介します。（35mm フィルム → P.36）

❶ フィルムをセットします。

> 参考　２枚以上のフィルムを置くときは、フィルムの間を 5mm 以上離してください。

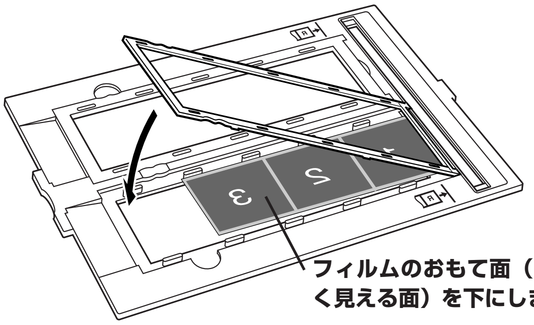
ブローニーフィルム（スリーブ）の場合

① フィルムガイドを原稿台にセットし、フィルムホルダーを開いてフィルム押さえシート（黒紙）を取り除きます。

フィルムガイドは、突起を原稿台の FILM マークに合わせてセットします。

② フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。フィルムの先端で隙間のないようにしてください。



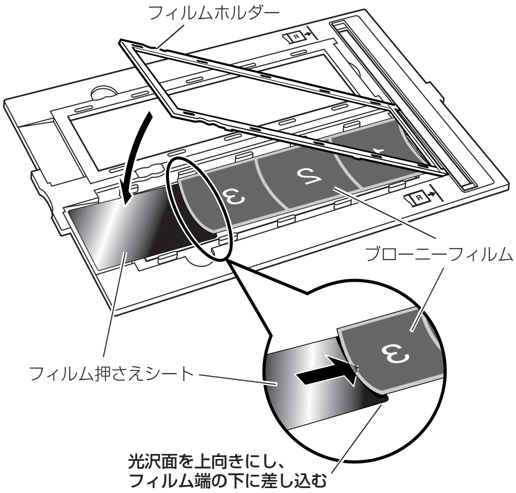
ブローニーフィルムがカールしている場合（フィルム押さえシートの使いかた）

フィルムがカールしていて、フィルムが原稿台ガラスに密着すると、スキャンした画像にリング状の縞模様（ニュートンリング）が現れることがあります。
縁がカールしているブローニーフィルムをスキャンする場合は、付属のフィルム押さえシートを使って、フイルムを平らにする必要があります。

1. フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにし、フィルムガイドに正しくセットします。フィルムの長辺部の縁が上に反っている状態です。
2. フィルム押さえシートの光沢面（イラストが印刷されていない面）を上に向け、フィルムの端の下から差し入れます。このとき、フィルム押さえシートがスキャンするコマをふさがないようにご注意ください。

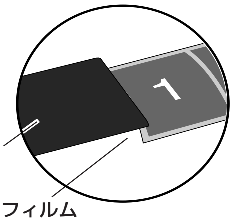
> 重要
> - フィルム押さえシートは、かならず光沢面（イラストが印刷されていない面）をフィルムに接するようにセットしてください。逆にセットすると、フィルムを傷つけることがあります。
> - フィルム押さえシートでフィルムをこすらないでください。フィルムを傷つけるおそれがあります。

3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。フィルムホルダーで押さえることにより、フィルム全体が押さえられ、フィルムが平らにセットされます。



上記の方法でスキャンしてもまだ、ニュートンリングが現れるときは、フィルムの反りが大きい場合です。
フィルムを裏返し、次の方法をお試しください。

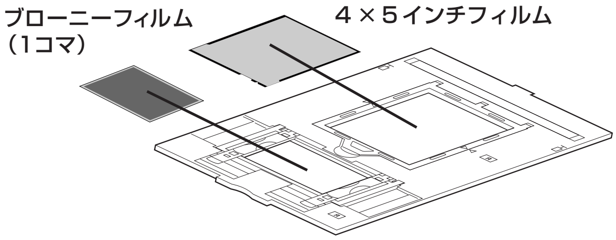
1. フィルムの裏表を返して、おもて面（像が正しく見える面）を上向きにし、フィルムガイドにセットします。フィルムの中央部が浮いている状態です。
2. フィルム押さえシートのざらついた面（イラスト面）を上に向け、フィルムの端の上から重ねて置きます。（フィルムに接するのはかならず光沢面）
3. フィルムホルダーを閉じ、フィルムガイドにきちんとセットします。
4. プレビューのあと、ScanGear CSのツールバーの［鏡像］ボタン で左右を反転してからスキャンします。



> 重要
> - フィルム押さえシートでスキャンするコマをふさがないように注意してください。
> - フィルム押さえシートはなくさないように大切に保管しておいてください。

4×5インチフィルムとブローニーフィルム（1コマ）の場合

> **重要**
> 4x5インチフィルムとブローニーフィルムを同時にスキャンすることはできません。

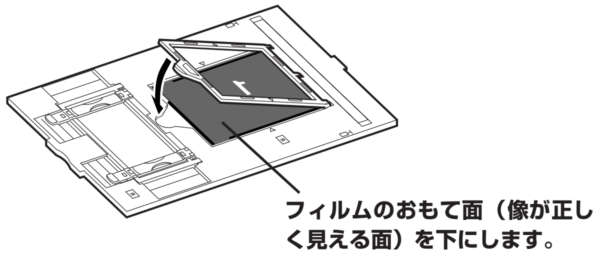


4×5インチフィルムの場合

① フィルムホルダーを開きます。

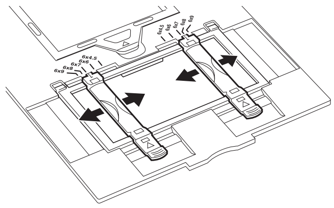
② フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。

③ フィルムホルダーを閉じます。

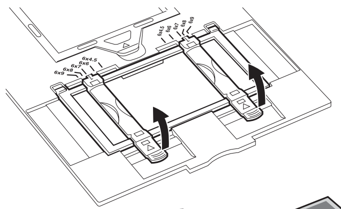


ブローニーフィルム（1コマ）の場合

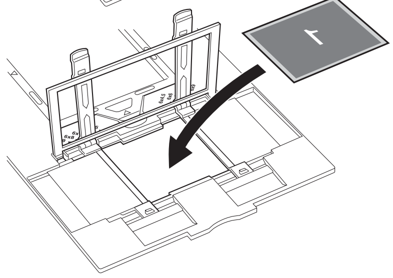
① フィルムホルダーの幅をフィルムのサイズに合わせます。



② フィルムホルダーを開きます。

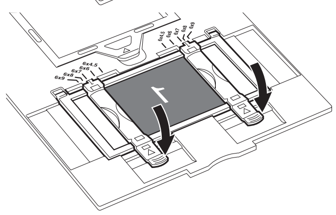


③ フィルムが溝の内側に収まるように、フィルムのおもて面（像が正しく見える面）を下向きにしてセットします。



> **重要**
> ブローニーフィルムをこのガイドにセットした後は、フィルムホルダーを動かさないでください。フィルムに傷がつくおそれがあります。

④ フィルムホルダーを閉じます。



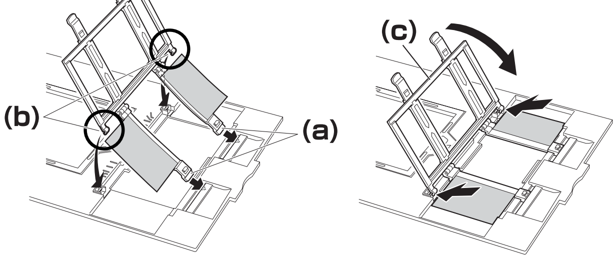
ブローニーフィルム（1コマ）用フィルムガイドのフィルムホルダーが外れてしまった場合

次の操作で元に戻してください。

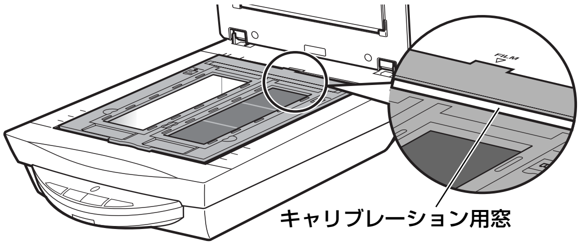
① (a)をフィルムガイドの溝に差し込みます。

② フィルムホルダーに(b)をしっかりと入れます。

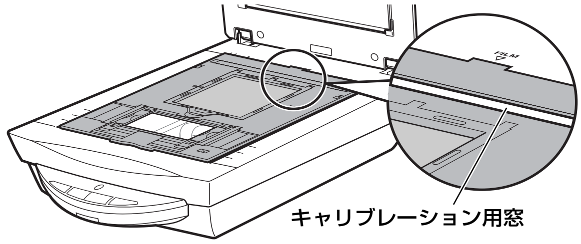
③ フィルムホルダー(c)を閉じます。



2 フィルムガイドを原稿台にセットします。



ブローニーフィルム（スリーブ）用
フィルムガイド



**４×５インチフィルム / ブローニーフィルム（１コマ）用
フィルムガイド**

3 原稿台カバーを閉じます。

4 ArcSoft PhotoStudio を起動します。

Windows Windowsの[スタート]→[(すべての)プログラム]→[ArcSoft PhotoStudio 5.5]→[PhotoStudio 5.5］を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Macintosh ［アプリケーション］フォルダ内、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

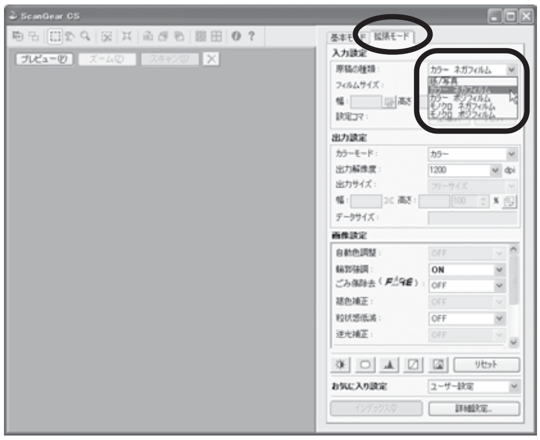
詳しくは P.13 をご覧ください。

5 ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。
詳しくは P.14 をご覧ください。
▼「ScanGear CS」が起動します。

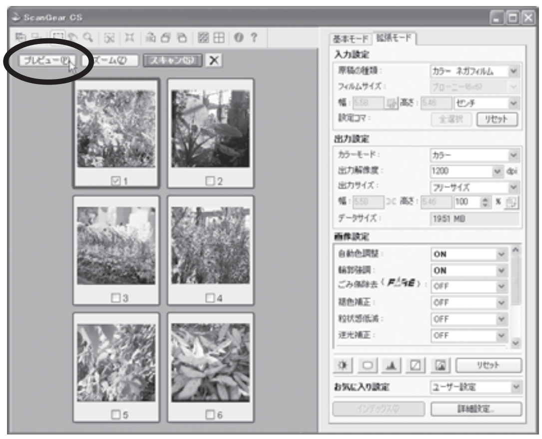
6 [拡張モード] タブをクリックし、原稿の種類でフィルムの種類を選択します。

参考
- ブローニーフィルム、４×５インチフィルムは、拡張モードでスキャンしてください。基本モードは、35mm カラーフィルムに適した設定になっています。
- 選択できるフィルムの種類はカラーネガフィルム、カラーポジフィルム、モノクロネガフィルム、モノクロポジフィルムです。（→ P.44）



7 [プレビュー] ボタンをクリックします。

▼ プレビューが始まり、しばらくするとプレビュー画像が表示されます。（画面例はブローニー（スリーブ）の例）



❽ スキャンするコマやスキャン範囲、入力や出力、画像設定をします。

フィルムのサイズや種類、プレビュー画像の状態に応じて、入力や出力、画像設定をします。設定のしかたは「拡張モードのフィルムスキャン」(P.44) や電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」(「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る)」→ P.27）をご覧ください。
スキャン範囲（クロップ範囲）の変更のしかたはP.16 をご覧ください。



❾ [スキャン］ボタンをクリックします。

▼スキャンが始まり、チェックマークが付いたコマをスキャンします。



❿ スキャンが終了したら、ScanGear CS の画面を閉じます。

ScanGear CS の閉じるボタン （Windows）または （Macintosh）をクリックして終了してください。



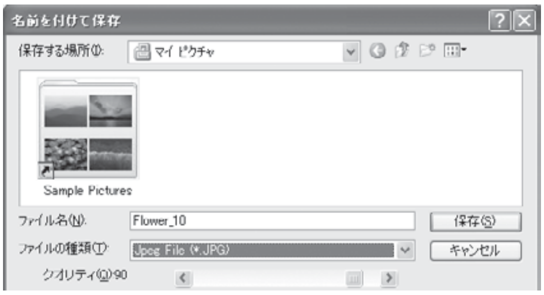
▼ArcSoft PhotoStudioに読み取った画像が表示されます。



⓫ 画像を保存します。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。

▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって異なります。）



ファイルの種類 (Windows) ／フォーマット (Macintosh) を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して [保存] をクリックします。
複数の画像の場合は画像ごとに保存されます。

⓬ 終了するときは、ArcSoft PhotoStudio を閉じます。

参考

ScanGear CS の使いかたの詳細については、ツールバーの （マニュアル表示ボタン）をクリックして「ScanGear CS の使いかた」をご覧ください。

拡張モードのフィルムスキャン

フィルムを拡張モードでスキャンするときは、次の設定が行えます。



ツールバー
サムネイル表示／非表示、クロップ、クロップ枠の削除、ズーム、画像の色反転や鏡像、回転、全コマ選択や情報表示、マニュアル表示ができます。

プレビューエリア
プレビュー画像を 1 枚のタブに最大 12 コマ表示します。画像の下にチェックマークを付け、スキャンするコマを指定できます。複数のコマにチェックマークを付けると、それらのコマを連続してスキャンします。12コマ以降の画像は、右側のコマ番号が表示されているタブをクリックしてプレビューします。



上に並んだボタンでは、明るさ / コントラスト、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの設定・保存ができます。「お気に入り設定」では、クロップ枠ごとに設定を保存し、呼び出すことができます。

入力設定
- **原稿の種類**
  カラー ネガフィルム、カラー ポジフィルム、モノクロ ネガフィルム、モノクロポジフィルムが選択できます。

出力設定
- **カラーモード**
  カラーまたはグレースケールを選択できます。
- **出力解像度**
  スキャン結果の解像度を設定します。解像度や拡大率については P.45 をお読みください。
- **出力サイズ**
  スキャン画像の出力サイズ（縦横の大きさ）を設定します。

画像設定
以下の各種画像補正の設定、および露光・色調整設定、読取設定、キャリブレーションの設定ができます。
- **自動色調整**
  クロップ範囲の画像の色を、最適に補正します。
- **輪郭強調**
  画像の輪郭を強調します。
- **ごみ傷除去（FARE）**
  フィルム上の小さなゴミや傷を自動的に除去します。
- **褪色補正**
  経年変化などで、褪色や色カブリしたフィルムの色を補正します。
- **粒状感低減**
  高感度フィルムを使用したときに感じられる粒状感を低減します。
- **逆光補正**
  逆光で見えにくくなった画像を補正します。

右側の（オープンボタン）をクリックすると次の項目が表示されます。

- **露光・色調整設定**
  手動露光調整のチェックボックスにチェックを入れると、露出アンダーやオーバーで撮影したフィルムのスキャン時の露光状態を調整することで、最適な明るさの画像を得ることができます。
  「選択範囲の色調整データを全コマに適用」の［実行］ボタンをクリックすると、そのときの露光調整の設定値で他のコマまたはクロップ範囲をスキャンできます。
- **読取設定**
  高画質モードのON ／ OFFができます。高画質モードをON にすると、スキャン速度は遅くなりますが、より高品質の画像が得られます。
- **キャリブレーション設定**
  スキャン画像を正しい色合いに調整するための「キャリブレーション」の実行方法を設定します。

解像度と拡大率、データ容量について

スキャナドライバScanGear CSの「拡張モード」でフィルムをスキャンする場合、初期設定では［出力サイズ］が［フリーサイズ］、［出力解像度］が「1200dpi」、倍率（%）は「100%」に設定されています。このままの設定では、フィルムのコマと同じ大きさの画像でスキャンされますので、ご注意ください。

フィルムをL判などに拡大するときには、［出力サイズ］で目的のサイズを選択してください。

［出力サイズ］で印刷目的の項目（名刺、L判など）を選択すると［出力解像度］は「300dpi」に、画面表示目的の項目（128x128 ピクセルなど）を選択すると［出力解像度］は「150dpi」に変わります（初期設定）。
このとき倍率（%）は、クロップされた範囲と出力サイズの大きさから自動的に設定されます。印刷目的や画面表示目的の項目に設定すると、出力解像度の変更はできますが、倍率を変更することはできません。



35mm フィルムを L 判に拡大するしくみ



ScanGear CS の設定
出力サイズ：L 判
出力解像度：300dpi

→ 実際にスキャンする解像度：約 1200dpi
(= 300dpi x 約 4 倍)

スキャン後の解像度：300dpi
データ容量：4.51MB

> **重要**
> 実際にスキャンできる解像度（入力解像度）は、出力解像度×倍率になります。出力解像度を大きくすると、読み込みに時間がかかり、またデータの容量も大きくなりますのでご注意ください。
> データの容量は［データサイズ］に表示されます。データの容量が大きくなる場合、［データサイズ］は赤字で表示され、また、［スキャン］ボタンをクリックしたときに、警告メッセージが表示されます。

保存容量のめやす（35mm カラーフィルムを L 判で印刷する例）

出力解像度と出力サイズの設定	倍率	実際にスキャンする解像度	データ容量
300dpi，L 判	約 4 倍	約 1200dpi	4.51MB
600dpi ，L 判	約 4 倍	約 2400dpi	18.05MB
1200dpi，L 判	約 4 倍	約 4800dpi	72.20MB
2400dpi，L 判	約 4 倍	約 9600dpi	288.80MB

＊データ容量は BMP、PICT などで保存した場合です。JPG など圧縮ファイル形式で保存すると、データ容量は小さくなります。

アプリケーションソフトで画像サイズを拡大する方法

等倍（100%）でスキャンしたあと、アプリケーションソフトの機能で、プリントサイズに調整することもできます。

＜ ArcSoft PhotoStudio の例＞

1. ［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、「印刷ダイアログ」を開きます。
2. スライダーを動かして、プリントサイズを調整します。このとき解像度は自動的に調整されます。必要に応じて、その他の設定をおこないます。



※ 詳しくは各アプリケーションソフトの電子マニュアルなどをご覧ください。

12 うまく動作しないときは

本書のとおりに操作しても、ソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の、代表的な原因と対処方法を解説します。

> **重要** **ここにない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときは」（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→ P.27）、および「IEEE1394 接続でのご注意」もお読みください。**

インストールのトラブル

症状 1
キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットしてもメインメニュー画面が表示されない

原因 1

CD-ROM が正しくセットされていない。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし直してください。

原因 2

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」や CD-ROM ドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROM が手あかなどでよごれている。

対処 1

CD-ROM のごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処 2

CD-ROM の手あかなどの汚れは、めがねクリーナーなど、やわらかい布で、CD-ROM に傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処 3

CD-ROM ドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

> **重要** **絶対に CD-ROM ドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。**

原因 3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。

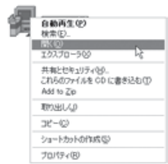
（右へ続く）

Windows

❶ デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリック（Windows XPの場合、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］をクリック）



❷ ［CANOSCAN］（CD-ROM ドライブ）アイコンをダブルクリック、または［CANOSCAN］を右クリックし［開く］をクリック後、［Setup］アイコンをダブルクリック



Macintosh

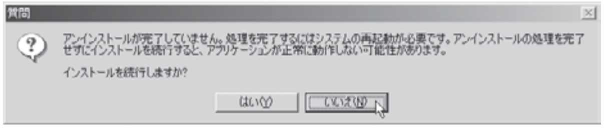
❶ デスクトップのCD-ROMアイコンをダブルクリック

❷ ［SetUp］アイコンをダブルクリック

> **重要**
> - **CD-ROM アイコンや［SetUp］アイコンが表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。**
> - **CD-ROMアイコンをダブルクリックして開いても［SetUp］アイコンが見あたらない場合は、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」が壊れている可能性があります。「お客様相談センター」（裏表紙）までお問い合わせください。**

症状２＜Windows＞

Adobe Acrobat Readerのインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された



原 因

古いバージョンのAdobe Acrobat Readerがハードディスク内に残っている。

対 処

以下の手順で古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除してから、インストールします。

❶ ［いいえ］をクリックしてインストールを中止します。

❷ メインメニュー画面に戻り、［アンインストール］の［アプリケーションソフトの削除］を選択して古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除します。

❸ メインメニュー画面に戻り、［インストール］を選び、メッセージにしたがってインストールします。（→P.4～6）

症状３

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールをし直してください。

Windows

- ハードディスクドライブ（C:）内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。（かならず［ごみ箱を空にする］を実行します。）
- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［アクセサリ］の［システムツール］で［ディスク クリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- ハードディスクドライブ（C:）の［Windows］フォルダ（Windows 2000では［Winnt］フォルダ）内の［Temp］フォルダを開き、その中のファイルを削除します。
- Windows 2000/XPでは、ハードディスクドライブ（C:）の［Documents and Settings］→［ログインユーザ名］フォルダを表示させ、［ツール］メニューの［フォルダオプション］→［表示］で［すべてのファイルとフォルダを表示する］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。その後、［Local Settings］→［Temp］フォルダ内のファイルを削除します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状４

「メモリが足りません ...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

症状５

インストール後、ScanGear CSが見つからない

対 処

ScanGear CSは、ArcSoft PhotoStudioなどのTWAINに対応したアプリケーションソフトから呼び出してください。（→P.13～14）

Windows

ScanGear CSはインストールしても［スタート］メニューや［Program Files］フォルダ内には表示されません。

接続のトラブル

症状 6 < Windows >

スキャナを接続すると､新しいハードウェアの検索ウィザードまたは新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示される

原 因

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

ウィザード画面の［キャンセル］ボタンをクリックして終了し、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットして、ソフトウェアをインストールしてください。（→ P.4 ～ 6）

スキャンのトラブル

症状 7

「TWAIN（トウェイン）エラー」や「スキャナが接続されていません・・・」などのエラーメッセージが表示されて、ScanGear CS がアプリケーションソフトから呼び出せない

対処 1

スキャナの電源がオンになっているかを確認してください。

対処 2

電源をオフにし、ACアダプタまたはUSBケーブル（または推奨のIEEE1394ケーブル）を接続し直してください。かならずスキャナに付属の AC アダプタと USB ケーブル（または推奨のIEEE1394 ケーブル）をお使いください。

対処 3

USB ケーブル（または IEEE1394 ケーブル）を USB ハブ（または IEEE1394 リピーターハブ）などを介して接続しているときは、コンピュータ本体のUSB ポート（または IEEE1394 ポート）に直接接続してください。

対処 4

コンピュータ本体に複数の U S B ポート（または IEEE1394 ポート）がある場合、他のUSB ポート（または IEEE1394 ポート）に差し替えてみてください。

対処 5

アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」の手順で、CanoScan 9950F を選択してください。（→ P.14）

対処 6

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
（Windows → P.4 ～ 6/Macintosh → P.7 ～ 9）

対処 7

アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAIN に対応していないアプリケーションソフトから ScanGear CS を呼び出すことはできません。

症状 8

ScanGear CS を起動しようとしたとき「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、ScanGear CS の画面が表示できない

原 因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処

いったん ScanGear CS を終了させてから、ロックを解除してUSBケーブル（または IEEE1394 ケーブル）または AC アダプタを接続し直してください。（→ P.10 ～ P.12）

症状 9

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなってしまった

原因 1

解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータを再起動し、出力解像度を下げてスキャンし直してください。(→ P.26)

原因 2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処 1

コンピュータを再起動し、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してからスキャンし直してください。削除の方法は、P.47「症状 3」をご参照ください。

対処 2

アプリケーションソフトからScanGear CSを開き、拡張モードの［詳細設定］の「スキャナシート」で、［テンポラリファイルの保存先フォルダ］を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

対処 3

CanoScan ToolboxまたはEZボタンでスキャンしている場合、Toolboxの「設定」画面の「テンポラリファイルの保存先フォルダ」を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

原因 3

複数の機器をUSBポートまたはIEEE1394ポートに接続している場合

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状 10

❶スキャナ前面のEZボタンが使えない

原 因

ソフトウェアのインストール時に、CanoScan Toolboxまたは他のアプリケーションソフトをインストールしていなかった。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。(Windows→P.4～6/Macintosh→P.7～9)

❷スキャナ前面のCOPY（コピー）ボタンが使えない

原 因

プリンタドライバがインストールされていない。

対 処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

❸スキャナ前面のE-MAIL（Eメール）ボタンが使えない

原 因

適切なEメールソフトがインストールされていない。

対 処

Eメールソフトをインストールします。
使用できるメールソフトは、WindowsではOutlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messengerです。
Macintoshでは、Mail、EUDORA、MS Entourageです。

* Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

症状 11
スキャナが動かない、または動かなくなった

対処 1

コンピュータを再起動してみてください。

対処 2

USB ケーブル（または推奨のIEEE1394ケーブル）をはずし、次の手順で ScanGear CS を削除して再インストールしてください。

❶ **ScanGear CS の削除**
キヤノスキャンセットアップCD-ROM のメインメニュー画面で、［アンインストール］から［ScanGear CSの削除］を選び、ScanGear CS を削除します。

❷ **ScanGear CS の再インストール**
「3. ソフトウェアをインストールする」の手順にしたがって、ScanGear CS を再インストールします。（Windows→P.4～6/Macintosh→P.7～9）

Windows



Macintosh



症状 12＜Windows＞
これまで使っていたWindowsをWindows XPにアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでのWindows 98/Me/2000とWindows XPとでは異なる。

対 処

USB ケーブル（または推奨のIEEE1394ケーブル）をはずし、ScanGear CS とCanoScan Toolbox を削除して再インストールしてください。

❶ キヤノスキャンセットアップCD-ROM の［アンインストール］で、ScanGear CSは［ScanGear CSの削除］を選び、CanoScan Toolboxは［アプリケーションソフトの削除］を選んで、それぞれ削除します。

❷「3. ソフトウェアをインストールする」の手順にしたがって、ScanGear CS とCanoScan Toolbox を再インストールします。（Windows→P.4～6/Macintosh→P.7～9）

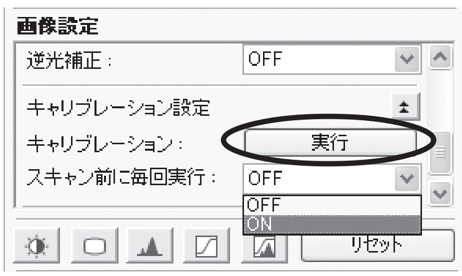
症状 13
きれいにスキャンできない

原因 1

再キャリブレーションが必要になっている。

対 処

ScanGear CS の拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にある「キャリブレーション」の［実行］ボタンをクリックします。また、「スキャン前に毎回実行」をON にして、自動的に毎回キャリブレーションを実行することもできます。（→P.24）



原因２

印刷物やデジタルプリント写真をスキャンするとモアレ（縞模様）が発生する。

対処

ScanGear CSの基本モードで「雑誌（カラー）」を選択するか、拡張モードの「画像設定」で「モアレ低減」をONにしてスキャンしてください。（→P.23、P.24）

原因３

原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGear CSの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。（→P.24）

重要

- **ディスプレイに表示されたスキャン画像には問題ないが、プリンタで印刷したときに画質が悪くなったり、印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンタでの設定方法やプリンタのトラブルが考えられます。お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。**
- **ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」をご覧ください。（「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」→P.27）**

フィルムスキャンのトラブル

症状 14
フィルムのスキャンができない

原因１

フィルム読み取り用のFAUケーブルが外れている。

対処

原稿台カバーのFAUケーブルをスキャナ背面のFAUコネクタに接続し直してください。（→P.11）

原因２

保護シートを取り外していない。

対処

原稿台カバー内側の保護シートを取り外してください。（→P.35）

原因３

フィルムガイドを置く位置がずれている。

対処

フィルムガイドを、スキャナの原稿台の正しい位置にセットしてください。（→P.36、P.42）

原因４

原稿台カバーを閉じていない。

対処

原稿台カバーを正しく閉じてください。

原因５

キャリブレーション用窓がふさがっている。

対処

フィルムガイドのキャリブレーション用窓をフィルムやその他のものでふさがないでください。（→Ｐ.36、P.42）

原因６

フィルムスキャンの設定になっていない。

対処１

ScanGear CSの［原稿の種類］で「ネガフィルム（カラー）」または「ポジフィルム（カラー）」（基本モード）／「カラーネガフィルム」、「カラーポジフイルム」、「モノクロネガフィルム」または「モノクロポジフイルム」（拡張モード）を選択してください。（→P.37, P.42）

対処２

CanoScan Toolboxの［原稿の種類］で「フィルム」または「自動判別」を選択してください。（フィルムスキャンできるボタンについてはP.21をご覧ください。）

原因７

内部の蛍光ランプが充分に暖まっていない。

対処

内部の蛍光ランプが点灯後、１～２分待ってからもう一度プレビューを行い、スキャンしてください。

原因８

設定した解像度が高すぎる。出力サイズが大きい、または多くのコマへ画像設定をおこなっている。

対処１

適切な出力解像度または出力サイズへ変更し、スキャンし直してください。（→P.45）

コンピュータが動かなくなったときは、コンピュータを再起動してからおこなってください。

対処２

スキャンするコマ数を減らす、または褪色補正などの画像設定は必要なコマにのみ設定してください。

対処３

CanoScan ToolboxまたはScanGear CSを立ち上げるアプリケーションソフトをAdobe Photoshop Elements 2.0へ変更し、スキャンし直してください。

症状 15

スキャンの途中で止まる、または「メモリが足りません…」のメッセージが出てスキャンができない

原因 1

設定した解像度が高すぎる、出力サイズが大きい。

対処

適切な解像度または出力サイズへ変更し、スキャンし直してください。(→ P.45)

原因 2

スキャンするコマ数が多い、または多くのコマへ画像設定を行っている。

対処

スキャンするコマ数を減らす、または褪色補正などの画像設定は必要なコマにのみ設定してください。(→P.44)

原因 3

PhotoStudio でスキャンしている。

対処

PhotoStudioにはスキャンできるデータサイズについて制限があります。アプリケーションソフトを Adobe Photoshop Elements 2.0へ変更し、スキャンし直してみてください。(→ P.33)

症状 16

プレビュー後、正常にサムネイル表示されない

原 因

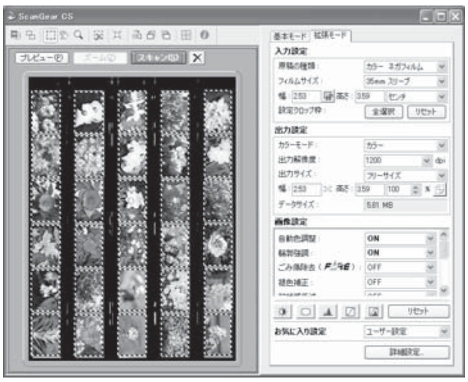
非常に暗いシーンや、非常に明るいシーンのフィルム、またはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム(通常の間隔は 2mm 程度)をスキャンしようとしている。

対処 1

❶ ScanGear CSの拡張モードで、サムネイルボタン をクリックし、サムネイル非表示にします。



原稿台全体が表示され、自動的に検出されたコマにクロップ枠が表示されます。



❷ 不要なクロップ枠を削除します。
❸ クロップ枠で正常に表示されなかったコマを範囲指定します。
❹ [ズーム] ボタンで拡大し、クロップ枠を目的の大きさに微調整します。



❺ [スキャン] ボタンをクリックしてスキャンします。

対処 2

サムネイル非表示にしてもクロップされないコマがあるときは ScanGear CS の [拡張モード] で ボタンをクリックするとフィルムサイズに合わせたクロップ枠が全コマ表示されます。
その後、対処 1 の ❷〜❺ をおこないます。

症状 17
きれいにスキャンできない、適切な色合いでスキャンできない

原因 1

キャリブレーション用窓の下の原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部にほこりや汚れが付着している。

対処

原稿台ガラス面や原稿台カバー内側の光源部の汚れをきれいに取り除いてください。(→別紙「安全にお使いいただくためには」)

原因 2

キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対処

ScanGear CS の拡張モードで、「画像設定」の「キャリブレーション設定」にある「キャリブレーション」の[実行]ボタンをクリックします。(→ P.44)

原因 3

原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGear CS の拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷除去」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。(→ P.44)

原因 4

フィルムマウントが白色のとき、その照り返し光が映り込む。

対処

マウントを黒色にするか、黒い枠などでマウント部を覆ってください。

重要

- ディスプレイに表示されたスキャン画像には問題ないが、プリンタで印刷したときに画質が悪くなったり、印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンタでの設定方法やプリンタのトラブルが考えられます。お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」(「もっと詳しく知りたいときは(電子マニュアルを見る)」→ P.27)、および「IEEE1394 接続でのご注意」もお読みください。

動作環境

	USB 2.0 Hi-Speedで接続する場合	
	Windows環境	Macintosh環境
CPU	Intel: Pentium III, Pentium4 Celeron（566MHz以上） AMD: Athlon, Athlon MP, Athlon XP, Duron	Power PC G4以上
インタフェース	USB 2.0 Hi-Speedインタフェース	
OS	Windows XP（プレインストール） Windows 2000 Professional（プレインストール）	Mac OS X バージョン10.2.7以降 (ネイティブモードのみ)
ハードディスク容量 *1	約350MB	約200MB
メモリ	128MB以上（256ＭＢ以上推奨）	
表示環境	High color（16bit）以上、1,024x768ドット以上	カラー32,000色以上、1,024x768ドット以上
CD-ROMドライブ	必要	

	USB（USB 1.1相当）で接続する場合		IEEE1394aで接続する場合
	Windows環境	Macintosh環境	Macintosh環境
CPU	Pentium Ⅱ 300MHz以上	Power PC G3 以上	Power PC G4 以上 *3
インタフェース	USB（USB 1.1相当）インタフェース		IEEE1394インタフェース *4
OS	Windows XP Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition、 Windows 98 *2	Mac OS X バージョン10.2以降 (ネイティブモードのみ)	
ハードディスク容量 *1	約350MB	約200MB	
メモリ	128MB以上（256ＭＢ以上推奨）		
表示環境	High color(16bit)以上、 1,024x768ドット以上	カラー32,000色以上、1,024x768ドット以上	
CD-ROMドライブ	必要		

* OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。
* USB 2.0 Hi-Speed ドライバのダウンロードにあたり、ネットワーク環境が必要になる場合があります。
* USB 2.0 Hi-Speed インタフェースを標準装備したコンピュータすべての動作を保証するものではありません。最新情報は、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。
* USB 2.0 Hi-Speed インタフェースはUSB（USB 1.1 相当）互換ですので、USB（USB 1.1 相当）としてもご使用いただけます。
* USB 2.0 拡張カードおよび USB（USB 1.1 相当）拡張カード、IEEE1394a 拡張カードを使用した場合の動作は保証していません。
* 「ファイル管理革命 Lite」は、Windows 98（First Edition）には対応していません。

*1 キヤノスキャン セットアップCD-ROMからすべてのソフトウェアをインストールするのに必要な容量の目安です。この他に画像スキャンするのに、ワークエリアとして別容量が必要になります。
*2 Windows 95/98 からのアップグレードを含みます。
*3 PowerBook の場合は、CPU が Power PC G4 550MHz 以上必要です。
*4 IEEE1394b には接続できません。

記載内容は予告無しに変更する場合があります。
仕様、動作環境については必ずカタログ、またはホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご確認ください。

主な仕様

		CanoScan 9950FV
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
読み取り素子		CCD（6ライン カラーイメージセンサー）
光源		冷陰極蛍光管ランプ
光学解像度 *1		4800×9600dpi
読み取り解像度		25〜19200dpi（ソフトウェア補間）
読み取り階調	カラー	RGB各色16ビット入力／16または8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力／16*2または8ビット出力
読み取り速度 *3（写真、文書）	カラー	11.0msec/line (2400dpi)、11.0msec/line (4800dpi)
	グレースケール、白黒	11.0msec/line (2400dpi)、11.0msec/line (4800dpi)
読み取り速度（フィルム）*3	カラー、グレースケール、白黒	5.5 〜88.0 msec/line
プレビュー速度 *3 *4		約3.6秒
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed、USB（USB 1.1相当）、IEEE1394a
最大原稿サイズ		A4／レター、216×297mm
フィルムタイプ/読み取りコマ数	35mm	スリーブ（ネガ/ポジ）最大30コマ、マウント（ネガ/ポジ）最大12枚
	大判タイプ	ブローニー最大6×22cm 2本、6×9cm 1本、4"×5" 1枚
EZボタン		COPY、SCAN、PDF、E-MAIL
使用環境	温度範囲	10〜35℃
	湿度範囲	10〜90% RH、フィルムスキャン時20〜80%（ただし結露のないこと）
電源供給		AC 100±10%、50/60Hz±2Hz（専用ACアダプタ使用）
消費電力		最大28W、スタンバイ時6W、電源スイッチオフ時0.1W
最大外形寸法、質量		290（幅）×509（奥行）×128（高さ）mm、約5.8kg
別売品（オプション）		アクセサリキット CSAK-9950F

*1 光学解像度は、ISO 14473 規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。
*2 フィルムのみ対応。
*3 USB 2.0 Hi-Speed モードのWindows 環境における最速値。コンピュータへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピュータの仕様により変化します。
*4 キャリブレーション時間は含みません。

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせシート

本欄は、お客様のスキャナの使用環境を記入していただく欄です。スキャナの故障で「修理サービス窓口」に修理を依頼される場合や、トラブルで「お客様相談センター」に連絡をされる場合に必要になります。かならずご記入のうえ大切に保管してください。

- 修理などの保守作業の際には、保証書が必要になります。保証書は必要事項をご記入のうえ、保管いただきますようお願いいたします。
- 本製品の保守サービス期間は、製品の製造打ち切り後、５年間です。

ご購入日：　　　年　　月　　日

ご購入店名：　　　　　　　　　　電話番号：　（　　）

ご購入店住所：

スキャナモデル名：CanoScan 9950FV

本体機種番号（本体背面に表記されています）：

■ご使用のパソコンについて

メーカ名：

機種名：

CPU名：

クロック周波数：　　　　　MHz

搭載メモリ容量：　　　MB

ハードディスク容量：　　　MB

空き容量：　　　MB

OS名：　Windows　□XP　□2000　□Me　□98　□98SE

　　　　Mac OS X (Ver.　　　　)

OSのバージョン：

モニタメーカ名：

モニタ型名：

モニタサイズ：　　　　　　インチ

プリンタメーカ名：

プリンタ型名：

プリンタ解像度：　　　　　　dpi

常駐ウイルスチェックプログラム：

常駐ファイル圧縮プログラム：

装備している拡張カード：

接続周辺機器：

接続ネットワーク名：

修理受付窓口

このスキャナの修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または、下記のサービス窓口へお問い合わせください。

■修理受付窓口

下記、修理受付窓口の受付時間は 9:00 ～ 17:30 です。土曜、日曜、祝祭日は休ませていただきます。
（但し、東京ＱＲセンター・新宿 QR センターの営業時間は、10:00 ～ 18:00、休業日は日曜・祝祭日です。）
また、※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品の取扱いもしています。
お願い：このスキャナの取扱い方法のお問い合わせは、かならず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター　TEL 011(728)0665
〒060-8522　北海道札幌市北区北７条西１－１－２　ＳＥ山京ビル１Ｆ　札幌支店内

東北地区

※仙台 QR センター　TEL 022(217)3210
〒980-8560　宮城県仙台市青葉区国分町３－６－１　仙台パークビルヂング１Ｆ　仙台支店内

関東・信越地区

大宮サービスセンター（持ち込みのみ）　TEL 048(649)1450
〒330-0854　埼玉県さいたま市大宮区桜木町１－１０－１７　シーノ大宮サウスウイング６Ｆ　さいたま営業所内

東日本修理センター（持ち込みのみ）　TEL 043(211)9032
〒261-8711　千葉県千葉市美浜区中瀬１－７－２　キヤノン販売ビル１Ｆ　幕張事業所内

東京・神奈川・山梨地区

東京 QR センター（持ち込みのみ）　TEL 03(3837)2961
〒110-0005　東京都台東区上野１－１－１２　信井ビル１Ｆ

新宿 QR センター（持ち込みのみ）TEL 03(3348)4725
〒163-0401　東京都新宿区西新宿２－１－１　新宿三井ビル１Ｆ

※キヤノンテクニカルセンター　TEL 0297(35)5000
〒306-0605　茨城県坂東市馬立１２３４　Ｆ７棟３Ｆ
関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送りください。

横浜ＱＲセンター（持ち込みのみ）TEL 045(312)0211
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸２－６－２６　ＨＩ横浜ビル２Ｆ　横浜営業所内

中部・北陸地区

※名古屋ＱＲセンター　TEL 052(939)1830
〒461-8511　愛知県名古屋市東区東桜２－２－１　高岳パークビル１Ｆ　名古屋支店内

近畿地区

※大阪ＱＲセンター　TEL 06(6459)2565
〒530-0005　大阪府大阪市北区中之島６－１－２１　CFM 中之島ビル２Ｆ

中国・四国地区

※広島サービスセンター　TEL 082(240)6712
〒730-0051　広島県広島市中区大手町３－７－５　広島パークビルヂング１Ｆ　広島支店内

※高松サービスセンター　TEL 087(823)4681
〒760-0027　香川県高松市紺屋町４－１０　鹿島紺屋町ビル３Ｆ　高松営業所内

九州地区

※福岡 QR センター　TEL 092(411)4173
〒812-0017　福岡県福岡市博多区美野島１－２－１　キヤノン販売福岡ビル１Ｆ　福岡支店内

＊上記の記載内容は、2005 年７月現在のものです。都合により予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

各種情報の入手方法

このスキャナに付属のキヤノン製ソフトウェアは、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップの情報およびバージョンアップしたファイルは、次の方法でご入手ください。

■最新のドライバ、ユーティリティの入手方法

●インターネット：キヤノンホームページ　http://canon.jp/

「ダウンロード」を選択、「パーソナル向けスキャナー【CanoScan ／ IX】」を選択し、目的のソフトウェアをダウンロードしてください。
※ インターネットの通信料はお客様のご負担になります。
※ ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

●代引き配送サービス

配送時に代金引き換えにて、ドライバの CD-ROM をお送りいたします。インターネットで、製品に関する情報、提供中のドライバの種類や内容をご確認ください。

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- CD-ROM や CD-ROM ドライブにごみやほこりがついていませんか？（→ P.46）
- すべてのソフトウェアをインストールしましたか？（→ Windows P.4、→ Macintosh P.7）
- スキャナのロックを解除しましたか？（→ P.10）
- スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？（→ P.11）
- 電源スイッチをオンにしていますか？（→ P.12）
- アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？（→ P.14）

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。
●キヤノンホームページ　http://canon.jp/canoscan

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアのREAD MEファイル、HELPなどを合わせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）
アドビシステムズ（株）　**http://www.adobe.co.jp/**「サポート」

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）
アークソフトジャパン　**03-5321-0550**　**http://www.arcsoft.jp/**「テクニカルサポート」

●読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
●ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）
パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　**0570-00-8700**
パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター　**http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/**

● ScanGear CS（スキャンギア CS）
● CanoScan Toolbox（キヤノスキャン・ツールボックス）
キヤノン販売（株）お客様相談センター　**050-555-90021**　**http://canon.jp/canoscan**「サポートメニュー」

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021

【受付時間】　<平日> 9:00～20:00
<土日祝日> 10:00～17:00（1/1～1/3 は休ませていただきます）

※　上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9555 をご利用ください。
※　IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※　受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.56の「お問い合わせシート」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

アンケートにご協力ください
当社では、より良いサービスの提供と今後の製品開発の参考資料として活用するためにアンケートを実施しています。下記URL、または電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」のトップページにあるURLのリンクからアクセスし、アンケートへのご記入をお願いします。
http://cweb.canon.jp/canoscan/enq.html　本機についてのアンケート受付期間は、2006 年 6 月末日までです。

※ **お問い合わせ窓口は、変更されていることがありますのでご注意ください。**

キヤノン販売株式会社　〒108-8011　東京都港区港南 2-16-6
I-IJ-265A

PRINTED IN CHINA